

平成26年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
調査書

平成27年6月

農林水産部農業振興戦略監畜産課

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等 .....	1頁
	(1) 指摘事項 .....	1頁
	(2) 監査意見 .....	1頁
	(3) 決算審査意見 .....	1頁
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況 .....	1頁
3	組織及び業務調べ .....	1頁
4	職員の定員、現員調べ .....	1頁
5	役付職員の調べ .....	1頁
6	主な事業に関する調べ .....	2頁
7	決算調書(総括表) .....	6頁
8	事業別実施状況調べ .....	7頁
9	予備費の充用調べ .....	17頁
10	繰越関係調べ .....	17頁
	(1) 継続費遅欠繰越調べ .....	17頁
	(2) 繰越明許費調べ .....	17頁
	(3) 事故繰越調べ .....	17頁
11	収入証紙取扱額調べ .....	18頁
12	収入事務処理状況調べ .....	19頁
	(1) 分担金及び負担金 .....	19頁
	(2) 使用料 .....	19頁
	(3) 手数料 .....	19頁
	(4) 財産収入 .....	20頁
	(5) 寄付金 .....	20頁
	(6) 諸収入 .....	21頁
	(7) 現金の取扱状況 .....	22頁
13	税外収入未済額調べ .....	22頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ .....	23頁
15	税外収入不納欠損額調べ .....	23頁
16	債務負担行為の状況調べ .....	24頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ .....	25頁
	(1) 負担金 .....	25頁
	(2) 補助金 .....	25頁
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) .....	33頁
	(3) 交付金 .....	33頁
	(4) 委託料 .....	34頁
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) .....	36頁
18	工事請負費調べ .....	38頁
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) .....	38頁
19	財産に関する調べ .....	39頁
	(1) 公有財産 .....	39頁
	(2) 金券類の受払状況 .....	42頁
	(3) 基金 .....	42頁
	(4) 債権 .....	42頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ .....	43頁
	(1) 土地及び建物 .....	43頁
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの) .....	45頁

21	借受不動産明細調べ	45頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	46頁
	(1) 職員住宅	46頁
	(2) 職員駐車場	46頁
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	46頁
24	寄附物件の受納状況調べ	46頁
25	備品の処分状況調べ	46頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	46頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	46頁
	(2) 物品の照合	47頁
27	貸付金等状況調べ	47頁
	(1) 総括表	47頁
	(2) 償還状況	47頁
○	意見、要望等	47頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
畜産課	管理担当	(1) 畜産物の需給調整に関すること。 (2) 畜産経営改善に関すること。 (3) 家畜及び家きんの改良増殖に関すること。 (4) 家畜及び家きんの生産振興に関すること。 (5) 草地の造成及び改良に関すること。 (6) 飼料に関すること。 (7) 家畜衛生防疫に関すること。 (8) 獣医師に関すること。 (9) 畜産に係る環境対策に関すること。 (10) 畜産試験場、中小家畜試験場及び家畜保健衛生所に関すること。 (11) その他畜産に関すること。
	肉用牛担当	
	酪農・経済担当	
	衛生環境担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	27.4.1 現在	26.4.1 現在	27.4.1 現在	26.4.1 現在	27.4.1 現在	26.4.1 現在	27.4.1 現在	26.4.1 現在	
定員	2	2	12	12	0	0	14	14	
現員	(0) 3	(0) 3	(0) 11	(0) 11	(0) 0	(0) 0	(0) 14	(0) 14	
過不足(△)	1	1	△1	△1	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	0	0	0	0	1	1	事務

5 役付職員の調べ

(平成27年6月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	津森宏	0	8	
課長補佐	漆原広実	1	2	
課長補佐	田中成彦	1	2	
課長補佐	前田喜功	2	2	4年2月
課長補佐	寺坂陽一郎	3	2	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要		要											
<p>和牛増頭対策推進事業</p> <p>決算額 18,762 千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 18,762 千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-①やらいや 農林水産業プロジェクト</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p>													
	<p>(ア)目的 和牛の担い手農家の規模拡大や新規参入者の育成確保を促進するための牛舎整備等に係る経費を支援することで鳥取和牛の生産基盤の強化を図り、鳥取和牛の増頭を柱とした平成35年目標の「和牛ビジョン」を達成する。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目標数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">和子牛生産頭数の増加</td> <td>H26 2,599 頭</td> </tr> <tr> <td>↓ H35 4,000 頭</td> </tr> </tbody> </table>	項目	目標数値	和子牛生産頭数の増加	H26 2,599 頭	↓ H35 4,000 頭	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">繁殖雌牛頭数、子牛出荷頭数の増加</td> <td rowspan="2">生産基盤の拡大・強化</td> </tr> <tr> <td>繁殖雌牛能力の改良等</td> </tr> </tbody> </table>	取組区分		繁殖雌牛頭数、子牛出荷頭数の増加	生産基盤の拡大・強化	繁殖雌牛能力の改良等	<p>受精卵移植を活用した和子牛生産の定着</p>	<p>【受精卵移植技術利用促進】 乳牛等に受精卵移植を実施して、和子牛の生産拡大を図るため、和牛受精卵移植経費を助成する。 受精卵移植 335 頭</p> <p>【放牧場和牛受精卵移植拡大対策】 (公財)鳥取県畜産振興協会に預託されている乳牛への和牛受精卵移植を推進するため、受精卵購入費及び受精卵確保にかかる採卵経費を助成 受精卵購入 55 個、採卵 62 頭</p>
	項目	目標数値												
和子牛生産頭数の増加	H26 2,599 頭													
	↓ H35 4,000 頭													
取組区分														
繁殖雌牛頭数、子牛出荷頭数の増加	生産基盤の拡大・強化													
		繁殖雌牛能力の改良等												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目標数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">和牛繁殖雌牛の増頭</td> <td>H26 2,847 頭</td> </tr> <tr> <td>↓ H35 5,000 頭</td> </tr> </tbody> </table>	項目	目標数値	和牛繁殖雌牛の増頭	H26 2,847 頭	↓ H35 5,000 頭	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">規模拡大・後継者育成、新規参入者の確保</td> <td rowspan="2">生産基盤の拡大・強化</td> </tr> <tr> <td>鳥取県独自の系統保留</td> </tr> </tbody> </table>	取組区分		規模拡大・後継者育成、新規参入者の確保	生産基盤の拡大・強化	鳥取県独自の系統保留	<p>規模拡大・後継者育成、新規参入者の確保</p>	<p>【担い手施設整備支援】 和牛増頭のための牛舎及び堆肥舎整備に対して助成する。 牛舎 5 棟(56 頭規模)</p> <p>【新規参入円滑化支援】 新規参入者の経営開始に必要な畜舎、堆肥舎等の整備及び雌牛導入に要する経費に対して助成する。 牛舎 2 棟(26 頭規模)、雌牛 31 頭(5 農家)</p> <p>【種牛性を持った鳥取独自の系統保留支援】 鳥取県和牛育種組合が指定する鳥取原種牛に実施する採卵に係る経費に対して助成する。 4 頭</p>	
項目	目標数値													
和牛繁殖雌牛の増頭	H26 2,847 頭													
	↓ H35 5,000 頭													
取組区分														
規模拡大・後継者育成、新規参入者の確保	生産基盤の拡大・強化													
		鳥取県独自の系統保留												
<p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p>														
<p>和子牛生産頭数の増加を図るため、各 JA、大山乳業農業協同組合、公益財団法人鳥取県畜産振興協会(以下「協会」という。)などと連携をとり、協会が預託管理する乳用育成牛への和牛受精卵移植を推進する取り組みを実施。</p>														
<p><b>ウ 成果</b></p>														
<p>平成35年を目標とする「和牛ビジョン」を達成するため、本事業を推進施策として取り組んでいる。平成26年度は増頭に取り組む担い手農家5戸の牛舎整備、新規に和牛繁殖経営を始める新規参入農家5戸の牛舎整備及び雌牛導入支援を行った。</p> <p>また、協会が預託管理する乳牛への和牛受精卵移植を推進するため、55個の受精卵購入及び62頭の和牛雌牛の採卵の支援を行ったところ、協会の受精卵移植頭数が大幅に増加(平成26年度489頭:前年比159%)した。</p>														
<p><b>エ 課題</b></p>														
<p>和牛繁殖雌牛飼養農家戸数は、生産者の高齢化及び若手後継者不足により、平成25年313戸→平成26年284戸、繁殖雌牛頭数も平成25年3,040頭→平成26年2,847頭と減少している。そうした状況下、平成26年度には全国トップレベルの種雄牛「白鵬85の3」「百合白清2」が誕生した。この誕生を契機に生産現場での増頭意欲も高まっているが、全国的な子牛相場の高騰による雌子牛導入経費が増加していることから、平成27年度は和子牛の増産に意欲的な農家の繁殖雌牛の導入に対して、さらに強力な支援が必要となっている。</p> <p>さらに、和子牛生産頭数増加に効果があり、酪農家の副産物収入の増加にもつながる乳牛等を活用した和牛受精卵移植は、本事業の効果もあり増加傾向であることから、引き続き支援に取り組む必要がある。</p>														
<p>※受精卵移植:乳牛などに和牛の受精卵を移植することで、和子牛を生産する技術。</p>														

事業名	概要																												
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業 決算額 10,618千円 (財源内訳) 一般財源 10,618千円 ○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ鳥取県 ○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-③やらいや農林水産業プロジェクト	<b>ア 目的及び事業の実施状況</b> <b>(ア)目的</b> 「鳥取和牛オレイン55」のブランド地位を向上させるため、繁殖雌牛のオレイン酸能力の改良や高能力肥育素牛の導入、生産者の技術向上に対する取組を支援することで、「鳥取和牛オレイン55」の発生率を高め、増産体制の整備を図る。 <b>(イ)事業の実施状況</b> (単位:円) <table border="1" data-bbox="368 472 1455 1160"> <thead> <tr> <th>主な事業</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">補助金</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オレイン酸能力向上対策</td> <td>6,820,000</td> <td>6,820,000</td> <td>定額</td> <td>県内で生産され、要件を満たした優良和牛雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり95,000円、40,000円、20,000円 (導入頭数はそれぞれ65頭、46頭、4頭)</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」増産対策</td> <td>3,320,000</td> <td>3,320,000</td> <td>定額</td> <td>県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり40,000円(4~6月)、55,000円(7月以降)※ (導入頭数はそれぞれ16頭、67頭) ※畜産基盤強化緊急対策事業(H26年度6月補正)により補助額の引き上げ</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」生産者対策</td> <td>324,000</td> <td>162,000</td> <td>県1/2</td> <td>生産者のオレイン酸含有率を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」PR対策</td> <td>630,364</td> <td>315,182</td> <td>県1/2</td> <td>「鳥取和牛オレイン55」が全国トップレベルの和牛ブランドとなるようPRする活動に対して補助する。</td> </tr> </tbody> </table>				主な事業	事業費	補助金		内容	オレイン酸能力向上対策	6,820,000	6,820,000	定額	県内で生産され、要件を満たした優良和牛雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり95,000円、40,000円、20,000円 (導入頭数はそれぞれ65頭、46頭、4頭)	「鳥取和牛オレイン55」増産対策	3,320,000	3,320,000	定額	県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり40,000円(4~6月)、55,000円(7月以降)※ (導入頭数はそれぞれ16頭、67頭) ※畜産基盤強化緊急対策事業(H26年度6月補正)により補助額の引き上げ	「鳥取和牛オレイン55」生産者対策	324,000	162,000	県1/2	生産者のオレイン酸含有率を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。	「鳥取和牛オレイン55」PR対策	630,364	315,182	県1/2	「鳥取和牛オレイン55」が全国トップレベルの和牛ブランドとなるようPRする活動に対して補助する。
主な事業	事業費	補助金		内容																									
オレイン酸能力向上対策	6,820,000	6,820,000	定額	県内で生産され、要件を満たした優良和牛雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり95,000円、40,000円、20,000円 (導入頭数はそれぞれ65頭、46頭、4頭)																									
「鳥取和牛オレイン55」増産対策	3,320,000	3,320,000	定額	県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり40,000円(4~6月)、55,000円(7月以降)※ (導入頭数はそれぞれ16頭、67頭) ※畜産基盤強化緊急対策事業(H26年度6月補正)により補助額の引き上げ																									
「鳥取和牛オレイン55」生産者対策	324,000	162,000	県1/2	生産者のオレイン酸含有率を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。																									
「鳥取和牛オレイン55」PR対策	630,364	315,182	県1/2	「鳥取和牛オレイン55」が全国トップレベルの和牛ブランドとなるようPRする活動に対して補助する。																									
	<b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> 全国的な子牛生産頭数の減少により、県外購買者が県内に子牛を買い求める影響で、オレイン酸能力の高い牛が県外流出して県内生産者の子牛の購入が困難になったため、補助額を40,000円から55,000円に引き上げて、オレイン酸能力の高い牛の県内保留を支援した。																												
	<b>ウ 成果</b> ① オレイン酸の測定頭数は平成25年度:2,131頭→平成26年度:2,197頭と増加し、認定頭数も308頭→377頭と増加した。 ② 平成26年度に助成を受けたオレイン酸能力の高い優良雌子牛は115頭、肥育素牛は83頭が県内に保留され、「鳥取和牛オレイン55」の増産のための下地を作った。 ③ 6月に枝肉の研修を目的に、牛肉宣伝販売会を開催し40頭が出品し、枝肉を比較することにより「鳥取和牛オレイン55」を始めとする牛肉の肥育技術の情報交換をした。10月には12名が飛騨牛(岐阜県)の徹底したブランド管理、観光と連携した取り組みを視察し、3月には県内に東急ストア(東京)の店舗の販売責任者等を講師に招き、9名が首都圏におけるブランド肉の販路拡大についての研修を受けた。																												
	<b>エ 課題</b> 平成26年度は平成25年度と比べて「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数は増加した。しかし、鳥取県和牛ビジョンでは平成35年の「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数を1,000頭としていることから、さらに認定頭数の増加対策に取り組む必要がある。 昨年、現場後代検定試験を日本一、二位の成績で終了した県基幹種雄牛「白鵬85の3」「百合白清2」の産子の「鳥取和牛オレイン55」の認定率は約30%と高い傾向にあった。平成27年度にはそれら産子が子牛セリ市に本格的に上場されることから、繁殖雌牛及び肥育素牛として積極的な導入を図る農協等の取り組みに対し支援を行い、「鳥取和牛オレイン55」の認定頭数増加を図りたい。																												

事業名	概要																											
次世代につなぐ酪農支援事業 決算額 8,290 千円 (財源内訳) 一般財源 8,290 千円 ○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ鳥取県 ○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-①やらいや農林水産業プロジェクト	<b>ア 目的及び事業の実施状況</b> (ア)目的 平成35年度、県内の生乳生産量60,000トンを目指し、酪農生産基盤の安定・拡大を図るため、乳牛緊急増頭対策・新規就農・農家継承と雇用促進対策、製造の拡大強化対策を実施する。 (イ)事業の実施状況 (単位:円) <table border="1" data-bbox="352 432 1449 1025"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>区分</th> <th>事業費 確定額</th> <th>補助率</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">酪農ヘルパー対策事業</td> <td>激変緩和対策</td> <td>平成26年度は基金から必要経費を補填するため、予算措置無し。</td> <td></td> <td>酪農ヘルパー組合を存続させ、利用農家の急激な負担増加を緩和するための支援。[4,814千円の支援(基金取り崩し)]</td> </tr> <tr> <td>酪農ヘルパー確保支援対策</td> <td>緊急雇用基金事業</td> <td></td> <td>酪農業に従事する人材を育成するため、ヘルパー職員の育成に係る経費を負担する。(1名:7月から3月まで9か月)</td> </tr> <tr> <td>担い手施設整備対策事業</td> <td>増頭対策支援</td> <td>(23,800,000) 7,933,333</td> <td>1/3</td> <td>酪農の担い手が増頭のため、牛舎等の増改築に必要な経費について補助する。(1戸:14頭増、牛舎改築パイプライン延長、育成牛舎1棟、バルククーラー等)</td> </tr> <tr> <td>畜建連携自給飼料作モデル実証事業</td> <td></td> <td>(723,280) 356,640</td> <td>1/2</td> <td>農作業受託組織の飼料収穫作業を建設業者に委託可能かを調査するモデル実証に支援する。(研修人数:9名、研修内容:運搬収穫作業・サイレージ貯蔵作業)(収穫機械の修繕1箇所)</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	区分	事業費 確定額	補助率	内容	酪農ヘルパー対策事業	激変緩和対策	平成26年度は基金から必要経費を補填するため、予算措置無し。		酪農ヘルパー組合を存続させ、利用農家の急激な負担増加を緩和するための支援。[4,814千円の支援(基金取り崩し)]	酪農ヘルパー確保支援対策	緊急雇用基金事業		酪農業に従事する人材を育成するため、ヘルパー職員の育成に係る経費を負担する。(1名:7月から3月まで9か月)	担い手施設整備対策事業	増頭対策支援	(23,800,000) 7,933,333	1/3	酪農の担い手が増頭のため、牛舎等の増改築に必要な経費について補助する。(1戸:14頭増、牛舎改築パイプライン延長、育成牛舎1棟、バルククーラー等)	畜建連携自給飼料作モデル実証事業		(723,280) 356,640	1/2	農作業受託組織の飼料収穫作業を建設業者に委託可能かを調査するモデル実証に支援する。(研修人数:9名、研修内容:運搬収穫作業・サイレージ貯蔵作業)(収穫機械の修繕1箇所)
事業名	区分	事業費 確定額	補助率	内容																								
酪農ヘルパー対策事業	激変緩和対策	平成26年度は基金から必要経費を補填するため、予算措置無し。		酪農ヘルパー組合を存続させ、利用農家の急激な負担増加を緩和するための支援。[4,814千円の支援(基金取り崩し)]																								
	酪農ヘルパー確保支援対策	緊急雇用基金事業		酪農業に従事する人材を育成するため、ヘルパー職員の育成に係る経費を負担する。(1名:7月から3月まで9か月)																								
担い手施設整備対策事業	増頭対策支援	(23,800,000) 7,933,333	1/3	酪農の担い手が増頭のため、牛舎等の増改築に必要な経費について補助する。(1戸:14頭増、牛舎改築パイプライン延長、育成牛舎1棟、バルククーラー等)																								
畜建連携自給飼料作モデル実証事業		(723,280) 356,640	1/2	農作業受託組織の飼料収穫作業を建設業者に委託可能かを調査するモデル実証に支援する。(研修人数:9名、研修内容:運搬収穫作業・サイレージ貯蔵作業)(収穫機械の修繕1箇所)																								
<b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> (ア)酪農ヘルパー対策事業 平成26年度新規事業 (イ)担い手施設整備対策事業 平成26年度新規事業 (ウ)畜建連携自給飼料作モデル実証事業 建設機械を所有する、昨年とは異なる建設事業者を選定。トラック運搬だけでなく、新たに油圧ショベルを使用したサイレージ調整を試みた。 <b>ウ 成果</b> (ア)酪農ヘルパーに新しく酪農後継者を1名確保できた。 (イ)担い手施設整備対策において、牛舎等の整備が平成27年3月に完成した。これにより、従来の46頭から、60頭の搾乳が可能になり、搾乳も従来の半分以下の時間で終わることが出来るようになった。飼養管理ではバーンクリーナーによって省力化と作業時間の大幅短縮に繋がった。 (ウ)平成26年度は1つの農作業受託組織で運搬用ダンプでの大型収穫専用機械の併走や運搬、油圧ショベルを使ったサイレージ調整について酪農家の指導の下、建築業者が技術習得を行った。通常の建築業現場での機械の取扱方法との違いや注意すべきポイント(地面が軟弱等)及びその対応方法などを体験し、検証することができた。 <b>エ 課題</b> (ア)酪農家のニーズに応えるためには継続的にヘルパー要員を確保していく必要があるため、農業高校、農業大学校やハローワーク等への情報発信を徹底し、候補者の掘り起こしに努力する必要がある。 (イ)牛舎等の施設整備については、当初12月の完成を予定していたが、設計書が遅れたこともあり、完成が大幅に遅れた。既存牛舎を増改築する場合、牛を飼いながら工事を行う状況になるため、牛にストレスが掛からない時期に施工出来るよう、スケジュール管理が必要である。 (ウ)転作田や畑のような軟弱な地面の上での操作や、収穫専用機械特有の動きに慣れ追従する技術等が必要となる。実際の作業は、経験を積むことが最も重要であることから、継続した習得研修を行う必要がある。サイレージ調整に使用した油圧ショベルの足回りはキャタピラー式のため、堆積物はフワフワとした仕上がりとなり踏圧が不十分であった。高品質なサイレージを得るためには、調製機械はホイールローダーが望ましいと理解できた。																												

事業名	概要																									
<p>家畜伝染病侵入防止緊急対策事業</p> <p>決算額 7,436 千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 726 千円 一般財源 (家畜保健衛生費) 6,710 千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅲ 守る (2)暮らしの安全・安心の充実</p> <p>○政策項目 安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制の整備</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア)目的 県内農場への高病原性鳥インフルエンザや豚流行性下痢等の侵入防止及び発生時の拡大防止を図るため、緊急的に県内農場の野鳥侵入対策と消毒機材の整備を支援する。</p> <p>(イ)事業の実施状況 (単位:円)</p> <table border="1" data-bbox="368 427 1445 1086"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業費</th> <th>補助金等</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高病原性鳥インフルエンザ緊急対策支援</td> <td>4,539,123</td> <td>2,269,561 県 1/2</td> <td>高病原性鳥インフルエンザの侵入を防止するため、新たに防鳥ネットの補強及び、出入口等の消毒強化に必要な動力噴霧器等の導入について支援する。 動力噴霧器整備:6農場21台 防鳥ネット整備:3農場</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>4,536</td> <td>4,536 県 10/10</td> <td>事業実施に必要な郵券等の事務費</td> </tr> <tr> <td>豚流行性下痢緊急対策支援</td> <td>6,379,200</td> <td>3,187,000 国 1/2 又は 県 1/2</td> <td>豚流行性下痢ウイルス等の侵入を防止するため、農場出入口で車両消毒を行うための動力噴霧器等の整備を支援する。 動力噴霧器整備:8農場9台(国1/2) 消毒ゲート整備:2農場2台(県1/2)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>12,500</td> <td>12,500 県 10/10</td> <td>事業実施に必要な郵券等の事務費</td> </tr> <tr> <td>消毒等備蓄資材</td> <td>1,961,604</td> <td>—</td> <td>県内発生時の緊急的な消毒に備え、県が消毒薬を備蓄する。 四級アンモニウム塩:480本 消石灰:500袋</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <p>① 国内での高病原性鳥インフルエンザの発生や豚流行性下痢の流行に伴い、県内農場への侵入防止を図るためには農場出入口での消毒が必要であり、そのために必要な機器等を緊急的に整備した。</p> <p>② 県内での発生時には、まん延防止のために、発生農場や周辺農場で迅速な消毒が必要となるため、緊急に対応できるよう、県が消毒薬の備蓄量を増やした。</p> <p><b>ウ 成果</b></p> <p>① 平成26年度は中国地方をはじめ、国内で高病原性鳥インフルエンザが6例発生し、韓国や台湾等の近隣諸国でも発生が続いていたが、県内での発生はなかった。</p> <p>② 県内での豚流行性下痢のまん延を最小限に抑えることができた。</p> <p><b>エ 課題</b></p> <p>① 高病原性鳥インフルエンザは近隣諸国で発生が続いており、今冬の流行シーズンも国内への侵入には警戒が必要であり、引き続き農場出入口での消毒や野鳥の鶏舎内への侵入を防止するための防鳥ネットの破れ等の点検が必要である。</p> <p>② 豚流行性下痢については、国内での流行は小規模になってきているものの、侵入経路や伝播の原因は分かっておらず、今後も農場への病気の侵入防止対策を強化していく必要がある。</p>		区分	事業費	補助金等	内容	高病原性鳥インフルエンザ緊急対策支援	4,539,123	2,269,561 県 1/2	高病原性鳥インフルエンザの侵入を防止するため、新たに防鳥ネットの補強及び、出入口等の消毒強化に必要な動力噴霧器等の導入について支援する。 動力噴霧器整備:6農場21台 防鳥ネット整備:3農場	事務費	4,536	4,536 県 10/10	事業実施に必要な郵券等の事務費	豚流行性下痢緊急対策支援	6,379,200	3,187,000 国 1/2 又は 県 1/2	豚流行性下痢ウイルス等の侵入を防止するため、農場出入口で車両消毒を行うための動力噴霧器等の整備を支援する。 動力噴霧器整備:8農場9台(国1/2) 消毒ゲート整備:2農場2台(県1/2)	事務費	12,500	12,500 県 10/10	事業実施に必要な郵券等の事務費	消毒等備蓄資材	1,961,604	—	県内発生時の緊急的な消毒に備え、県が消毒薬を備蓄する。 四級アンモニウム塩:480本 消石灰:500袋
区分	事業費	補助金等	内容																							
高病原性鳥インフルエンザ緊急対策支援	4,539,123	2,269,561 県 1/2	高病原性鳥インフルエンザの侵入を防止するため、新たに防鳥ネットの補強及び、出入口等の消毒強化に必要な動力噴霧器等の導入について支援する。 動力噴霧器整備:6農場21台 防鳥ネット整備:3農場																							
事務費	4,536	4,536 県 10/10	事業実施に必要な郵券等の事務費																							
豚流行性下痢緊急対策支援	6,379,200	3,187,000 国 1/2 又は 県 1/2	豚流行性下痢ウイルス等の侵入を防止するため、農場出入口で車両消毒を行うための動力噴霧器等の整備を支援する。 動力噴霧器整備:8農場9台(国1/2) 消毒ゲート整備:2農場2台(県1/2)																							
事務費	12,500	12,500 県 10/10	事業実施に必要な郵券等の事務費																							
消毒等備蓄資材	1,961,604	—	県内発生時の緊急的な消毒に備え、県が消毒薬を備蓄する。 四級アンモニウム塩:480本 消石灰:500袋																							



7 決算調書  
(総括表)  
一般会計

注:( )は前年度からの繰越で内数 (単位:円)

区分	科目	予算額				決算額			決算額の内訳			翌年度繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考	
		当初予算額	補正予算額	繰越費及び繰越事業費繰越額	繰越費及び繰越事業費繰越額	計 A	予備費支出増減	計 A	本庁	出納機関	繰越額				
歳	畜産総務費	623,649,000	23,204,000			646,853,000		635,349,041	631,200,526	4,148,515		11,503,959			
	畜産振興費	329,003,000	△ 17,386,000	(2,770,000)	2,770,000	(2,770,000)	△ 1,990,000	(2,769,999)	(2,769,999)	69,526,952	500,000	73,957,869	(1)		
出	家畜保健衛生費	220,903,000	2,261,000			229,164,000	6,000,000	108,918,248	30,581,761	78,336,487		120,245,752			
	畜産試験場費	164,980,000	20,486,000			187,456,000	1,990,000	173,202,183	173,202,183	173,202,183	5,292,000	8,961,817			
同	中小家畜試験場費	103,831,000	△ 7,667,000			96,164,000		91,864,605		91,864,605		4,299,395			
	合計	1,442,366,000	20,898,000	(2,770,000)	2,770,000	1,472,034,000	6,000,000	1,247,273,208	830,194,466	417,078,742	5,792,000	218,968,792	(1)		
上	行政財産使用料	414,000				414,000		284,850				129,150			
	農林水産業手数料	9,194,000				9,194,000		9,279,000				△ 85,000			
財	農林水産業費国庫補助金	83,457,000	2,043,000			85,500,000		26,571,782			400,000	58,528,218			
	財産貸付収入	1,093,000				1,093,000		1,839,872				△ 746,872			
源	物品売払収入					0		810,518				△ 810,518			
	生産物売払収入	32,204,000	19,850,000			52,054,000		58,014,269				△ 5,960,269			
内	家畜類売払収入	29,949,000	16,611,000			46,560,000		51,014,153				△ 4,454,153			
	地域の元氣・公共投資基金繰入金	45,494,000	△ 6,586,000	(2,770,000)	2,770,000	(2,770,000)		35,530,920				3,377,080	(1)		
源	繰越金					2,770,000		2,769,999				1			
	農畜産業振興機構受託事業収入	3,290,000	△ 375,000			2,915,000		2,915,000				0			
内	地方競馬全国協会受託事業収入	105,000				105,000		105,000				0			
	家畜改良センター受託事業収入	55,000				55,000		55,000				0			
源	畜産環境整備機構受託事業収入	182,000	31,000			213,000		213,000				0			
	近畿大学受託事業収入	1,900,000				1,900,000		1,900,000				0			
内	雑入	267,000	1,080,000			1,347,000		1,877,401				△ 530,401			
	小計	207,604,000	32,654,000	(2,770,000)	2,770,000	243,028,000	0	193,180,784			400,000	49,447,237	(1)		
一	一般県費充当	1,234,762,000	△ 11,756,000	0	0	1,229,006,000	6,000,000	1,054,082,444			5,392,000	169,521,556	(1)		
	合計	1,442,366,000	20,898,000	(2,770,000)	2,770,000	1,472,034,000	6,000,000	1,247,273,208	1,247,273,208		5,792,000	218,968,792	(1)		

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果															
(畜産総務費) 職員人件費	626,457,000	618,452,266	0	8,004,734	畜産関係職員 87人															
	<table border="1"> <tr> <td>畜産課 15人(派遣職員1名含む)</td> <td>畜産試験場 23人</td> <td>中小家畜試験場 14人</td> <td>とっとり農業戦略課 3人</td> </tr> <tr> <td>農林水産総務課 1人</td> <td>鳥取家畜保健衛生所 6人</td> <td>倉吉家畜保健衛生所 15人</td> <td>西部家畜保健衛生所 10人</td> </tr> </table>					畜産課 15人(派遣職員1名含む)	畜産試験場 23人	中小家畜試験場 14人	とっとり農業戦略課 3人	農林水産総務課 1人	鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 10人							
畜産課 15人(派遣職員1名含む)	畜産試験場 23人	中小家畜試験場 14人	とっとり農業戦略課 3人																	
農林水産総務課 1人	鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 10人																	
畜産課管理運営費	15,064,000	11,940,104	0	3,123,896	畜産関係機関の連絡調整費及び庁用事務費として支出した。															
畜産業振興事業 事務受託事業	3,824,000	3,459,211	0	364,789	(独)農畜産業振興機構、(公社)中央畜産会等から委託を受けて、指定助成対象事業及び畜産特別資金の貸付農家の指導等を行った。															
家畜生産・出荷 調査事業	475,000	464,460	0	10,540	<p>1 肉豚出荷動向予測事業 需要に即応する生産を推進するため、子豚及び肉豚の動向を早期に把握し、生産出荷調整の基礎資料とするとともに、関係者に情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>動向調査</td> <td>毎月1日現在</td> <td>全農家(34戸)</td> <td>飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数</td> </tr> </table> <p>2 鶏卵計画生産出荷調整指導事業 鶏卵の生産、出荷の調整を図るため、ひなの導入羽数、成鶏めす羽数等の動向を早期に把握するとともに、需給に即応した生産の基礎となるよう、関係者に情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>鶏卵生産量等調査</td> <td>6月1日現在 12月1日現在</td> <td>成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)</td> <td>成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等</td> </tr> </table> <p>3 プロイラー生産出荷調整指導事業 ひなの導入羽数、プロイラーの生産出荷羽数等について調査を行い、生産出荷の動向を早期に把握し、需給に即応した生産の基礎となるよう、情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>プロイラー生産出荷動向調査</td> <td>7月15日現在 1月15日現在</td> <td>プロイラー生産・出荷農家</td> <td>出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等</td> </tr> </table> <p>4 養ほう対策事業 みつばちの転飼の適正化を図るため、転飼調整会議を開催し、転飼調整指導を実施した。 ・転飼調整会議 1回(3月)開催</p> <p>5 地鶏対策 鳥取地どり振興のため、生産状況等に係る調査を行うとともに、生産者協議会等を開催した。 ・鳥取地どり生産者協議会 1回(3月) ・生産者との打合せ会</p> <p>6 肉用牛対策 鳥取県の和牛出荷頭数を把握するため、肉用牛の動向を把握している(公社)鳥取県畜産推進機構へ調査を委託した。</p> <table border="1"> <tr> <td>和牛出荷頭数調査</td> <td>平成26年出荷頭数：3,401頭</td> <td>委託費：162,010円</td> </tr> </table>	動向調査	毎月1日現在	全農家(34戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数	鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等	プロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	プロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等	和牛出荷頭数調査	平成26年出荷頭数：3,401頭	委託費：162,010円
	動向調査	毎月1日現在	全農家(34戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数																
	鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等																
	プロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	プロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等																
	和牛出荷頭数調査	平成26年出荷頭数：3,401頭	委託費：162,010円																	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
家畜商・家畜人工授精師等免許関係事業	202,000	202,000	0	0	<p>1 家畜商の免許の交付を行った。</p> <p>2 家畜人工授精講習会及び資格試験の実施及び免許の交付を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>講習会</th> <th>講習手数料</th> <th>免許(再)交付手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜人工授精師関係</td> <td>家畜人工授精講習会 H27. 1. 22~H27. 2. 19</td> <td>288,000円 (16人)</td> <td>49,100円 免許交付(7件) 書換交付(7件) 再交付(1件) 授精所開設(4件)</td> </tr> <tr> <td>家畜商関係</td> <td>開催なし</td> <td></td> <td>1,600円 免許交付(1件)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	講習会	講習手数料	免許(再)交付手数料	家畜人工授精師関係	家畜人工授精講習会 H27. 1. 22~H27. 2. 19	288,000円 (16人)	49,100円 免許交付(7件) 書換交付(7件) 再交付(1件) 授精所開設(4件)	家畜商関係	開催なし		1,600円 免許交付(1件)
区分	講習会	講習手数料	免許(再)交付手数料														
家畜人工授精師関係	家畜人工授精講習会 H27. 1. 22~H27. 2. 19	288,000円 (16人)	49,100円 免許交付(7件) 書換交付(7件) 再交付(1件) 授精所開設(4件)														
家畜商関係	開催なし		1,600円 免許交付(1件)														
畜産農家環境保全指導事業	831,000	831,000	0	0	<p>1 農家実態調査及び指導</p> <p>畜産経営に起因する環境汚染の防止を図るため、農家経営に対する実態調査・指導を実施し、畜産環境保全の推進に努めた。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>農家実態調査</td> <td>373戸</td> </tr> <tr> <td>畜産経営に起因する苦情発生件数</td> <td>9件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 環境負荷物質の測定</p> <p>県内畜産農家における環境保全の実態を把握し、改善を図るため、水質・臭気検査を実施した。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>水質検査 10戸(8項目)</td> <td>臭気検査 14戸(2項目)</td> </tr> </tbody> </table>	農家実態調査	373戸	畜産経営に起因する苦情発生件数	9件	水質検査 10戸(8項目)	臭気検査 14戸(2項目)						
農家実態調査	373戸																
畜産経営に起因する苦情発生件数	9件																
水質検査 10戸(8項目)	臭気検査 14戸(2項目)																
目 計	646,853,000	635,349,041	0	11,503,959													

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																				
(畜産振興費) (主) 和牛増頭 対策推進事業	24,518,000	18,761,954	0	5,756,046																					
(主) 「鳥取和 牛オレイン55」 ブランド向上推 進事業	11,557,000	10,617,182	0	939,818																					
肉用子牛価格安 定事業	9,624,000	8,985,425	0	638,575	<p>子牛価格が低落した場合、肉用子牛生産者に対して生産者補給金を交付するための基金造成について助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県 畜産推進機構</td> <td>35,941,700</td> <td>8,985,425</td> <td>肉専用種 @2,200円×2,302頭= 5,064,400円 乳用種 @12,700円×1,899頭=24,117,300円 交雑種 @5,000円×1,352頭= 6,760,000円 その他肉専用種 @24,400円×0頭=0円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>生産者 1/4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>県 1/4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>国 1/2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(公社)鳥取県 畜産推進機構	35,941,700	8,985,425	肉専用種 @2,200円×2,302頭= 5,064,400円 乳用種 @12,700円×1,899頭=24,117,300円 交雑種 @5,000円×1,352頭= 6,760,000円 その他肉専用種 @24,400円×0頭=0円		生産者 1/4				県 1/4				国 1/2		
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額																						
(公社)鳥取県 畜産推進機構	35,941,700	8,985,425	肉専用種 @2,200円×2,302頭= 5,064,400円 乳用種 @12,700円×1,899頭=24,117,300円 交雑種 @5,000円×1,352頭= 6,760,000円 その他肉専用種 @24,400円×0頭=0円																						
	生産者 1/4																								
	県 1/4																								
	国 1/2																								

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																							
肉用牛肥育経営安定対策事業	58,439,000	57,554,400	0	884,600	<p>肉用牛肥育経営の安定を図るため、枝肉価格が低落し収益性が悪化したときに家族労働費を補てんする目的で、生産者が行う基金造成に対して助成した。</p> <p>(※H22年度～H24年度の業務対象年間が終了したため、H25年度に基金残高の無事戻しが行われたため、H25年1月～3月に県が基金造成した17,494,300円が戻入された。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県畜産推進機構</td> <td>172,798,000 (県 1/3 生産者 2/3)</td> <td>57,554,400</td> <td>           肉専用種@18,000円×807頭=14,526,000円            乳用種@25,000円×858頭=21,450,000円            交雑種@30,000円×315頭=9,450,000円            (平成26年3月まで)            肉専用種@18,000円×2,659頭=47,862,000円            乳用種@20,000円×2,450頭=49,000,000円            交雑種@30,000円×1,017頭=30,510,000円            (平成26年4月以降)         </td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(公社)鳥取県畜産推進機構	172,798,000 (県 1/3 生産者 2/3)	57,554,400	肉専用種@18,000円×807頭=14,526,000円 乳用種@25,000円×858頭=21,450,000円 交雑種@30,000円×315頭=9,450,000円 (平成26年3月まで) 肉専用種@18,000円×2,659頭=47,862,000円 乳用種@20,000円×2,450頭=49,000,000円 交雑種@30,000円×1,017頭=30,510,000円 (平成26年4月以降)															
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額																									
(公社)鳥取県畜産推進機構	172,798,000 (県 1/3 生産者 2/3)	57,554,400	肉専用種@18,000円×807頭=14,526,000円 乳用種@25,000円×858頭=21,450,000円 交雑種@30,000円×315頭=9,450,000円 (平成26年3月まで) 肉専用種@18,000円×2,659頭=47,862,000円 乳用種@20,000円×2,450頭=49,000,000円 交雑種@30,000円×1,017頭=30,510,000円 (平成26年4月以降)																									
県優良種雄牛造成事業	14,351,000	8,817,863	0	5,533,137	<p>種雄牛を生産するための雌牛群の確保、雄牛の購入、後代検定用子牛の交配、後代検定を実施する肥育農家の価格補償を行った。 ※一部、畜産試験場で執行。</p> <p>[畜産課執行分]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">鳥取県</td> <td>23,190</td> <td>改良委員会(費用弁償)</td> </tr> <tr> <td>20,900</td> <td>"(報酬)</td> </tr> <tr> <td>305,500</td> <td>改良基礎雌牛整備費(報償費)</td> </tr> <tr> <td>971,337</td> <td>改良推進基金造成(補助金)</td> </tr> <tr> <td>945,000</td> <td>後代検定手当(報償費)</td> </tr> <tr> <td>914,642</td> <td>後代検定牛経営補償費(補償金)</td> </tr> <tr> <td>1,857,967</td> <td>育種価算出事業(委託料)</td> </tr> <tr> <td>31,734</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,070,270</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	事業概要	鳥取県	23,190	改良委員会(費用弁償)	20,900	"(報酬)	305,500	改良基礎雌牛整備費(報償費)	971,337	改良推進基金造成(補助金)	945,000	後代検定手当(報償費)	914,642	後代検定牛経営補償費(補償金)	1,857,967	育種価算出事業(委託料)	31,734	事務費	計	5,070,270	
事業主体	事業費(円)	事業概要																										
鳥取県	23,190	改良委員会(費用弁償)																										
	20,900	"(報酬)																										
	305,500	改良基礎雌牛整備費(報償費)																										
	971,337	改良推進基金造成(補助金)																										
	945,000	後代検定手当(報償費)																										
	914,642	後代検定牛経営補償費(補償金)																										
	1,857,967	育種価算出事業(委託料)																										
31,734	事務費																											
計	5,070,270																											
第11回全共出品対策事業	3,820,000	2,640,416	0	1,179,584	<p>平成29年9月に宮城県で開催される第11回全共に向けての出品牛作りのための経費を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第11回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会 (事務局：(公社)鳥取県畜産推進機構)</td> <td>3,189,954 (県1/2 JAグループ1/4 生産者1/4 ※県1/2 JAグループ1/2)</td> <td>1,594,976</td> <td>出品対策事業 2,932,667円 事務局経費※ 257,287円</td> </tr> <tr> <td>鳥取県</td> <td>1,045,440</td> <td>1,045,440</td> <td>全共出品候補牛を効率的に生産するため、雌雄判別精液の製造を委託(委託先：(一社)家畜改良事業団)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,235,394</td> <td>2,640,416</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	第11回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会 (事務局：(公社)鳥取県畜産推進機構)	3,189,954 (県1/2 JAグループ1/4 生産者1/4 ※県1/2 JAグループ1/2)	1,594,976	出品対策事業 2,932,667円 事務局経費※ 257,287円	鳥取県	1,045,440	1,045,440	全共出品候補牛を効率的に生産するため、雌雄判別精液の製造を委託(委託先：(一社)家畜改良事業団)	計	4,235,394	2,640,416								
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要																									
第11回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会 (事務局：(公社)鳥取県畜産推進機構)	3,189,954 (県1/2 JAグループ1/4 生産者1/4 ※県1/2 JAグループ1/2)	1,594,976	出品対策事業 2,932,667円 事務局経費※ 257,287円																									
鳥取県	1,045,440	1,045,440	全共出品候補牛を効率的に生産するため、雌雄判別精液の製造を委託(委託先：(一社)家畜改良事業団)																									
計	4,235,394	2,640,416																										

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																														
畜産物消費拡大 チャレンジ支援 事業	6,000,000	6,000,000	0	0	<p>県内ブランド畜産物を広めるため、県内小売業者等が行う県内外への販路拡大活動に係る経費の一部を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内小売業者 (計4社)</td> <td>10,825,500</td> <td>6,000,000</td> <td>県内事業者が行う、県内外への販路拡大活動に必要な経費の一部を助成し、ブランド畜産物の消費拡大を支援。</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	県内小売業者 (計4社)	10,825,500	6,000,000	県内事業者が行う、県内外への販路拡大活動に必要な経費の一部を助成し、ブランド畜産物の消費拡大を支援。																						
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要																																
県内小売業者 (計4社)	10,825,500	6,000,000	県内事業者が行う、県内外への販路拡大活動に必要な経費の一部を助成し、ブランド畜産物の消費拡大を支援。																																
とっとりdeミート 開催支援事業	4,000,000	3,900,995	0	99,005	<p>県内で生産される食肉について、県内外消費者へPRするイベントの開催に係る経費の一部を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とっとり肉フェスタ実行委員会</td> <td>4,116,001</td> <td>3,900,995</td> <td>事業実施主体が行う食肉に関するイベント経費へ助成し、県内外消費者の食肉への理解習熟を図った。</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	とっとり肉フェスタ実行委員会	4,116,001	3,900,995	事業実施主体が行う食肉に関するイベント経費へ助成し、県内外消費者の食肉への理解習熟を図った。																						
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要																																
とっとり肉フェスタ実行委員会	4,116,001	3,900,995	事業実施主体が行う食肉に関するイベント経費へ助成し、県内外消費者の食肉への理解習熟を図った。																																
「鳥取和牛オレイン55」県外 雌子牛導入推進 事業	3,800,000	1,045,000	0	2,755,000	<p>オレイン酸能力が高い和子牛の頭数を増加させるため、県外から繁殖雌子牛を導入する生産者に対して助成した。 ※全額、地方機関が予算執行</p>																														
畜産基盤強化緊急 対策事業	15,754,000	8,839,688	0	6,914,312	<p>平成26年度6月補正</p> <p>日豪EPA等の影響による国内の畜産物需給変化に対応し、生産基盤の強化及び県内畜産物の強化を図るため、和牛受精卵移植等の普及拡大への助成などを行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受精卵移植 チャレンジ 支援</td> <td>農業団体 (計4団体)</td> <td>5,000,000</td> <td>5,000,000</td> <td>新たに和牛受精卵移植を普及する事業者に対して、管理費等のリスク軽減に見合った奨励金を交付し、受精卵移植の推進を図った。</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」増産対策</td> <td>農業団体 (計3団体)</td> <td>1,005,000</td> <td>1,005,000</td> <td>「鳥取和牛オレイン55」の増産を図るため、県内肥育農家が肥育素牛を導入する際の経費助成を行う。 ※「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業の拡充</td> </tr> <tr> <td>乳用種肥育 飼料用米給 与実証</td> <td>株式会社 美敷牧場</td> <td>396,708</td> <td>396,708</td> <td>飼料用米に係る経費の助成を行い、飼料用米給与による家畜への影響を確認し、普及拡大を図った。 ※飼料用米利用拡大推進事業の拡充</td> </tr> <tr> <td>県産牛肉普及 及定着化</td> <td>牛肉販売 協議会</td> <td>2,437,980</td> <td>2,437,980</td> <td>食育等を通じた県内食肉への理解を深め、県産牛肉の認知度向上を図った。</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>8,839,688</td> <td>8,839,688</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	受精卵移植 チャレンジ 支援	農業団体 (計4団体)	5,000,000	5,000,000	新たに和牛受精卵移植を普及する事業者に対して、管理費等のリスク軽減に見合った奨励金を交付し、受精卵移植の推進を図った。	「鳥取和牛オレイン55」増産対策	農業団体 (計3団体)	1,005,000	1,005,000	「鳥取和牛オレイン55」の増産を図るため、県内肥育農家が肥育素牛を導入する際の経費助成を行う。 ※「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業の拡充	乳用種肥育 飼料用米給 与実証	株式会社 美敷牧場	396,708	396,708	飼料用米に係る経費の助成を行い、飼料用米給与による家畜への影響を確認し、普及拡大を図った。 ※飼料用米利用拡大推進事業の拡充	県産牛肉普及 及定着化	牛肉販売 協議会	2,437,980	2,437,980	食育等を通じた県内食肉への理解を深め、県産牛肉の認知度向上を図った。	計		8,839,688	8,839,688	
区分	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要																															
受精卵移植 チャレンジ 支援	農業団体 (計4団体)	5,000,000	5,000,000	新たに和牛受精卵移植を普及する事業者に対して、管理費等のリスク軽減に見合った奨励金を交付し、受精卵移植の推進を図った。																															
「鳥取和牛オレイン55」増産対策	農業団体 (計3団体)	1,005,000	1,005,000	「鳥取和牛オレイン55」の増産を図るため、県内肥育農家が肥育素牛を導入する際の経費助成を行う。 ※「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業の拡充																															
乳用種肥育 飼料用米給 与実証	株式会社 美敷牧場	396,708	396,708	飼料用米に係る経費の助成を行い、飼料用米給与による家畜への影響を確認し、普及拡大を図った。 ※飼料用米利用拡大推進事業の拡充																															
県産牛肉普及 及定着化	牛肉販売 協議会	2,437,980	2,437,980	食育等を通じた県内食肉への理解を深め、県産牛肉の認知度向上を図った。																															
計		8,839,688	8,839,688																																

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																			
和牛王国復活推進事業（増産体制整備強化）	21,110,000	8,020,581	0	13,089,419	平成26年度11月補正 種雄牛「百合白清2」「白鵬85の3」等の高能力種雄牛を活用し、和牛王国の復活を図るため、高能力な繁殖雌牛の確保に対して助成などを行った。 ※一部、地方機関が予算執行 〔畜産課執行分〕																																			
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高能力子牛特別導入支援</td> <td>農業団体(計2団体)</td> <td>1,282,106</td> <td>411,079</td> <td>「百合白清2」「白鵬85の3」産子のうち、特に高能力な子牛の保留に対して助成を行い、県内和牛の能力向上を図った。</td> </tr> <tr> <td>和牛受精卵供給体制整備事業</td> <td>(公財)鳥取県畜産振興協会</td> <td>1,836,000</td> <td>1,836,000</td> <td>事業主体が行う採卵業務について、受精卵の増産体制を確立するため必要機器を整備した。</td> </tr> <tr> <td>県種雄牛PR対策</td> <td>鳥取県</td> <td>2,498,502 (うち委託費1,999,542)</td> <td>2,498,502 (うち委託費1,999,542)</td> <td>県種雄牛のPR資材の作成と、試食宣伝会を開催しPRを図った(試食宣伝会は鳥取県牛肉販売協議会に業務委託し、実施)。</td> </tr> <tr> <td>鳥取和牛オレイン55増産対策整備</td> <td>鳥取県牛肉販売協議会</td> <td>4,104,000</td> <td>2,000,000</td> <td>神戸市場にオレイン酸測定機器の導入を行い、オレイン55の増産を図った。</td> </tr> <tr> <td>全共7区出品対策強化</td> <td>(一社)家畜改良事業団</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>第11回全共7区出品のため、「白鵬85の3」の雌精液の製造委託を検討していたが、精液が採取できず事業中止。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>9,816,608</td> <td>6,745,581</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	高能力子牛特別導入支援	農業団体(計2団体)	1,282,106	411,079	「百合白清2」「白鵬85の3」産子のうち、特に高能力な子牛の保留に対して助成を行い、県内和牛の能力向上を図った。	和牛受精卵供給体制整備事業	(公財)鳥取県畜産振興協会	1,836,000	1,836,000	事業主体が行う採卵業務について、受精卵の増産体制を確立するため必要機器を整備した。	県種雄牛PR対策	鳥取県	2,498,502 (うち委託費1,999,542)	2,498,502 (うち委託費1,999,542)	県種雄牛のPR資材の作成と、試食宣伝会を開催しPRを図った(試食宣伝会は鳥取県牛肉販売協議会に業務委託し、実施)。	鳥取和牛オレイン55増産対策整備	鳥取県牛肉販売協議会	4,104,000	2,000,000	神戸市場にオレイン酸測定機器の導入を行い、オレイン55の増産を図った。	全共7区出品対策強化	(一社)家畜改良事業団	0	0	第11回全共7区出品のため、「白鵬85の3」の雌精液の製造委託を検討していたが、精液が採取できず事業中止。	計		9,816,608	6,745,581	
区分	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要																																				
高能力子牛特別導入支援	農業団体(計2団体)	1,282,106	411,079	「百合白清2」「白鵬85の3」産子のうち、特に高能力な子牛の保留に対して助成を行い、県内和牛の能力向上を図った。																																				
和牛受精卵供給体制整備事業	(公財)鳥取県畜産振興協会	1,836,000	1,836,000	事業主体が行う採卵業務について、受精卵の増産体制を確立するため必要機器を整備した。																																				
県種雄牛PR対策	鳥取県	2,498,502 (うち委託費1,999,542)	2,498,502 (うち委託費1,999,542)	県種雄牛のPR資材の作成と、試食宣伝会を開催しPRを図った(試食宣伝会は鳥取県牛肉販売協議会に業務委託し、実施)。																																				
鳥取和牛オレイン55増産対策整備	鳥取県牛肉販売協議会	4,104,000	2,000,000	神戸市場にオレイン酸測定機器の導入を行い、オレイン55の増産を図った。																																				
全共7区出品対策強化	(一社)家畜改良事業団	0	0	第11回全共7区出品のため、「白鵬85の3」の雌精液の製造委託を検討していたが、精液が採取できず事業中止。																																				
計		9,816,608	6,745,581																																					
(主)次世代につながる酪農支援事業	12,000,000	8,289,973	0	3,710,027																																				
がんばる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)	4,200,000	942,229	0	3,257,771	大山乳業が緊急的に乳牛を導入する事業に対し融資する(貸付金)。 分娩2回までに生じた育成経費のうち、リスク部分について実経費の1/2補助する。																																			
畜産飼料増産対策事業	20,810,000	19,868,038	0	941,962	急激な円安に伴う飼料高騰に対応するため、(1)自給飼料生産に必要な機械等の支援(2)生産コスト・労力軽減のための和牛放牧の推進を図った。 ※一部、地方機関で執行。 〔畜産課執行分〕																																			
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施主体、委託先</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)自給飼料増産緊急対策事業(10/10)</td> <td>大山乳業農業協同組合 全農鳥取県本部</td> <td>14,190,486 5,519,798</td> </tr> <tr> <td>(2)和牛放牧拡大支援事業(1/3)</td> <td>鳥取中央農業協同組合放牧協議会</td> <td>地方機関で執行</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>19,710,284</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	実施主体、委託先	事業費(円)	(1)自給飼料増産緊急対策事業(10/10)	大山乳業農業協同組合 全農鳥取県本部	14,190,486 5,519,798	(2)和牛放牧拡大支援事業(1/3)	鳥取中央農業協同組合放牧協議会	地方機関で執行	計		19,710,284																							
事業名	実施主体、委託先	事業費(円)																																						
(1)自給飼料増産緊急対策事業(10/10)	大山乳業農業協同組合 全農鳥取県本部	14,190,486 5,519,798																																						
(2)和牛放牧拡大支援事業(1/3)	鳥取中央農業協同組合放牧協議会	地方機関で執行																																						
計		19,710,284																																						

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果														
肉豚経営安定対策事業	43,290,000	23,136,468	0	20,153,532	<p>肉豚経営の安定を図るため、枝肉価格が低落し収益性が悪化したときに補てん金を交付するための財源となる、基金の生産者積立金に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>契約頭数及び1頭当たり積立金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(独)農畜産業振興機構</td> <td>69,586,000 〔 国 1/2  県 1/6  生産者 1/3 〕</td> <td>23,136,468</td> <td>・平成25年度第4四半期 33,916頭 × 333円/頭 ・平成26年度第1～3四半期 71,340頭 × 166円/頭</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	契約頭数及び1頭当たり積立金	(独)農畜産業振興機構	69,586,000 〔 国 1/2 県 1/6 生産者 1/3 〕	23,136,468	・平成25年度第4四半期 33,916頭 × 333円/頭 ・平成26年度第1～3四半期 71,340頭 × 166円/頭						
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	契約頭数及び1頭当たり積立金																
(独)農畜産業振興機構	69,586,000 〔 国 1/2 県 1/6 生産者 1/3 〕	23,136,468	・平成25年度第4四半期 33,916頭 × 333円/頭 ・平成26年度第1～3四半期 71,340頭 × 166円/頭																
ブランド豚生産拡大支援事業	750,000	81,500	0	668,500	<p>ブランド豚（大山ルビー）の生産拡大のため、新たな種豚の導入経費を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>畜産農家5戸</td> <td>163,000 〔 県 1/2  本人負担 1/2 〕</td> <td>81,500</td> <td>①種豚導入経費の1/2を助成 ②精液導入（人工授精によるブランド豚生産）経費の1/2を助成</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要	畜産農家5戸	163,000 〔 県 1/2 本人負担 1/2 〕	81,500	①種豚導入経費の1/2を助成 ②精液導入（人工授精によるブランド豚生産）経費の1/2を助成						
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要																
畜産農家5戸	163,000 〔 県 1/2 本人負担 1/2 〕	81,500	①種豚導入経費の1/2を助成 ②精液導入（人工授精によるブランド豚生産）経費の1/2を助成																
畜舎環境改善猛暑対策支援事業	1,595,000	1,302,132	0	292,868	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取いなば農業協同組合</td> <td>2,199,400</td> <td>733,133</td> <td rowspan="3">暑熱対策として畜舎環境を改善する器具（換気扇、インバーター等）の導入、整備に対して経費を助成（県1/3、生産者2/3）</td> </tr> <tr> <td>鳥取中央農業協同組合</td> <td>810,000</td> <td>270,000</td> </tr> <tr> <td>(一社)鳥取県配合飼料価格安定基金協会</td> <td>897,000</td> <td>298,999</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要	鳥取いなば農業協同組合	2,199,400	733,133	暑熱対策として畜舎環境を改善する器具（換気扇、インバーター等）の導入、整備に対して経費を助成（県1/3、生産者2/3）	鳥取中央農業協同組合	810,000	270,000	(一社)鳥取県配合飼料価格安定基金協会	897,000	298,999
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要																
鳥取いなば農業協同組合	2,199,400	733,133	暑熱対策として畜舎環境を改善する器具（換気扇、インバーター等）の導入、整備に対して経費を助成（県1/3、生産者2/3）																
鳥取中央農業協同組合	810,000	270,000																	
(一社)鳥取県配合飼料価格安定基金協会	897,000	298,999																	
公共育成牧場施設維持管理業務	4,915,000	4,799,357	0	115,643	<p>県営牧場の老朽化した設備の修繕及び使用見込みのない建物の解体を行った。なお、工事の効率化を考慮し、牧場の管理者である（公財）鳥取県畜産振興協会に委託して実施した。</p>														
畜産収益力向上緊急支援事業	2,770,000	2,769,999	0	1	<p>H25年度2月補正（繰越） 畜産経営における飼料自給率や生産性の向上、農家や飼料生産受託組織等の経営に必要な機械等の支援を行う。国事業への1/6上乗せ事業。</p>														
畜産酪農クラスター推進事業	500,000	0	500,000	0	<p>H26年度2月補正（翌年度へ繰越） 国事業の畜産収益力強化対策（畜産クラスター事業）を活用した大規模酪農施設及び関連施設等の整備を目指す事業者に対して、畜産クラスター協議会の設立等に係る経費に対して支援を行う。</p>														

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																								
飼料用米利用拡大推進事業	3,957,000	1,461,861	0	2,495,139	<p>(1) 飼料用米給与試験 畜産農家が安心して飼料用米を利用出来るよう給与試験を行い、畜産への影響を確認することにより、県内飼料用米の利用拡大を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大山乳業農業協同組合</td> <td>1,373,211</td> <td>酪農</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 飼料用稲専用品種種子増殖確保支援 飼料用稲専用品種種子を安定的に確保するため、種子増殖に要する経費を助成する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社東部コントラクター</td> <td>88,650</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	実施主体	事業費(円)	備考	大山乳業農業協同組合	1,373,211	酪農	実施主体	事業費(円)	備考	株式会社東部コントラクター	88,650													
実施主体	事業費(円)	備考																											
大山乳業農業協同組合	1,373,211	酪農																											
実施主体	事業費(円)	備考																											
株式会社東部コントラクター	88,650																												
全日本ホルスタイン共進会対策事業	104,000	66,928	0	37,072	平成27年10月に北海道で開催される第14回全日本ホルスタイン共進会への出品に向けた候補牛の選抜、巡回指導や出品に必要な経費に対し助成した。																								
公共牧場機能向上事業	44,513,000	40,018,320	0	4,494,680	預託牛の飼養管理を安全かつ効率的にするため、連動スタンションを整備した。また、猛暑による暑熱対策と冬場の換気不足に対応するため、飼養環境を改善する換気扇を増設した。 ※全額営繕課へ配当替を行い執行																								
畜産関係資金対策事業	20,000	18,822	0	1,178	<p>平成22年に発生した高病原性鳥インフルエンザにより影響を受けた養鶏農家の既存制度資金の利子補給を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付先</th> <th>補助金(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)松本養鶏場</td> <td>18,822</td> <td>平成23～29年度</td> </tr> </tbody> </table> <p>執行状況 交付決定額 129,142円 既支払額 105,076円 残額 24,066円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利子補給</td> <td>32,410</td> <td>29,622</td> <td>24,222</td> <td>18,822</td> <td>13,422</td> <td>8,022</td> <td>2,622</td> <td>129,142</td> </tr> </tbody> </table>	交付先	補助金(円)	備考	(有)松本養鶏場	18,822	平成23～29年度		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計	利子補給	32,410	29,622	24,222	18,822	13,422	8,022	2,622	129,142
交付先	補助金(円)	備考																											
(有)松本養鶏場	18,822	平成23～29年度																											
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計																					
利子補給	32,410	29,622	24,222	18,822	13,422	8,022	2,622	129,142																					
目 計	312,397,000	237,939,131	500,000	73,957,869																									



事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果														
(家畜保健衛生費) 家畜伝染病予防事業	23,701,000	21,899,865	0	1,801,135	<p>1 家畜伝染病予防事業</p> <p>家畜の伝染病予防とまん延防止を図るため、家畜伝染病の検査や防疫措置を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>検査実績延頭数</td> <td>牛43,621頭、馬218頭、豚66,999頭、羊173頭、鶏46,393,851羽、みつばち574群</td> </tr> <tr> <td>法定伝染病発生状況</td> <td>ヨーネ病(牛)2頭</td> </tr> <tr> <td>届出伝染病発生状況</td> <td>牛白血病34頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病4頭、牛伝染性鼻気管炎5頭、豚流行性下痢77頭、豚丹毒5頭、豚サルモネラ症11頭、犬レプトスピラ症1頭、牛サルモネラ症2頭、豚伝染性胃腸炎4頭、鶏伝染性喉頭気管炎15羽</td> </tr> </table> <p>2 死亡牛BSE検査事業</p> <p>24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>検査実績</td> <td>416頭(全頭陰性)</td> </tr> </table> <p>3 家畜防疫事業基金</p> <p>牛ウイルス性下痢・粘膜病の持続感染牛を自主的淘汰するための基金に助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県畜産推進機構</td> <td>3,832,650(県1/3, 農協等2/3)</td> <td>1,277,550</td> </tr> </tbody> </table>	検査実績延頭数	牛43,621頭、馬218頭、豚66,999頭、羊173頭、鶏46,393,851羽、みつばち574群	法定伝染病発生状況	ヨーネ病(牛)2頭	届出伝染病発生状況	牛白血病34頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病4頭、牛伝染性鼻気管炎5頭、豚流行性下痢77頭、豚丹毒5頭、豚サルモネラ症11頭、犬レプトスピラ症1頭、牛サルモネラ症2頭、豚伝染性胃腸炎4頭、鶏伝染性喉頭気管炎15羽	検査実績	416頭(全頭陰性)	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	(公社)鳥取県畜産推進機構	3,832,650(県1/3, 農協等2/3)	1,277,550
検査実績延頭数	牛43,621頭、馬218頭、豚66,999頭、羊173頭、鶏46,393,851羽、みつばち574群																		
法定伝染病発生状況	ヨーネ病(牛)2頭																		
届出伝染病発生状況	牛白血病34頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病4頭、牛伝染性鼻気管炎5頭、豚流行性下痢77頭、豚丹毒5頭、豚サルモネラ症11頭、犬レプトスピラ症1頭、牛サルモネラ症2頭、豚伝染性胃腸炎4頭、鶏伝染性喉頭気管炎15羽																		
検査実績	416頭(全頭陰性)																		
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)																	
(公社)鳥取県畜産推進機構	3,832,650(県1/3, 農協等2/3)	1,277,550																	
特定家畜伝染病 危機管理対策事業	116,212,000	4,604,022	0	111,607,978	<p>1 特定家畜伝染病セーフティーネット事業</p> <p>高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等が県内で発生した場合に、移動制限措置を受けた周辺農家の損失等を補償し、迅速な防疫措置を確保し、経営維持、再開が可能となる体制を整備した。</p> <p>2 家畜伝染病迅速防疫体制整備事業</p> <p>高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の家畜伝染病が県内に発生した場合に、県が殺処分家畜などの焼却、埋却等を実施することで、迅速かつ的確な防疫措置が可能となる体制を整備した。また、鳥インフルエンザ国内発生時に開催した庁内連絡会議に有識者を招き、意見を聴いた。</p> <p>3 防疫対応整備費事業</p> <p>口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生に備えた防疫資材の備蓄、防疫演習の実施、職員の教育訓練を実施した。また、口蹄疫が常在している東アジアから口蹄疫の侵入を防止する目的で、国際定期便旅行者への靴底消毒業務委託(境港、鳥取港)並びに美保飛行場での靴底消毒用設備の管理委託を実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>空港での靴底消毒</td> <td>鳥取空港2回、米子空港187回</td> </tr> <tr> <td>港湾での靴底消毒</td> <td>境港6回</td> </tr> </table>	空港での靴底消毒	鳥取空港2回、米子空港187回	港湾での靴底消毒	境港6回										
空港での靴底消毒	鳥取空港2回、米子空港187回																		
港湾での靴底消毒	境港6回																		

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																
家畜保健衛生所 管理運営費	46,712,000	45,947,294	0	764,706	<p>1 鳥取・倉吉・西部各家畜保健衛生所の管理運営を行った。</p> <p>2 動物用医薬品販売業及び動物用高度管理医療機器販売賃貸業の許認可事務を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>許可件数</td> <td>36件（新規12件、更新9件、書換交付3件、販売従事登録新規11件、販売従事登録書換交付1件）</td> </tr> </table> <p>3 家畜保健衛生所における細菌、ウイルス、病理、生化学検査等に必要な機器を整備した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名称</th> <th>数量</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 1/2、県 1/2</td> <td>液体カマトグラフ</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">単県</td> <td>エアゾル装置一式</td> <td>1</td> <td>鳥取家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>石灰散布機</td> <td>1</td> <td>鳥取家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>ホットエアコン</td> <td>1</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>生物顕微鏡システム</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>純水製造器</td> <td>1</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>消毒噴霧器</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> </tbody> </table>	許可件数	36件（新規12件、更新9件、書換交付3件、販売従事登録新規11件、販売従事登録書換交付1件）	区分	名称	数量	設置場所	国 1/2、県 1/2	液体カマトグラフ	1	倉吉家畜保健衛生所	単県	エアゾル装置一式	1	鳥取家畜保健衛生所		1	西部家畜保健衛生所	石灰散布機	1	鳥取家畜保健衛生所	ホットエアコン	1	西部家畜保健衛生所	生物顕微鏡システム	1	倉吉家畜保健衛生所	純水製造器	1	西部家畜保健衛生所	消毒噴霧器	1	倉吉家畜保健衛生所
許可件数	36件（新規12件、更新9件、書換交付3件、販売従事登録新規11件、販売従事登録書換交付1件）																																				
区分	名称	数量	設置場所																																		
国 1/2、県 1/2	液体カマトグラフ	1	倉吉家畜保健衛生所																																		
単県	エアゾル装置一式	1	鳥取家畜保健衛生所																																		
		1	西部家畜保健衛生所																																		
	石灰散布機	1	鳥取家畜保健衛生所																																		
	ホットエアコン	1	西部家畜保健衛生所																																		
	生物顕微鏡システム	1	倉吉家畜保健衛生所																																		
	純水製造器	1	西部家畜保健衛生所																																		
	消毒噴霧器	1	倉吉家畜保健衛生所																																		
家畜衛生対策事業	28,087,000	26,467,234	0	1,619,766	<p>1 家畜衛生関連情報整備対策 家畜伝染病監視情報の収集及び提供を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>情報収集</td> <td>3家保、対象609戸、疾病発生報告177戸</td> </tr> </table> <p>2 診断予防技術向上対策 牛ウイルス性下痢・粘膜病の予防診断技術の確立を図るために、全国の家保と連携し、調査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>浸潤状況調査</td> <td>7戸 887頭検査</td> </tr> </table> <p>3 動物用医薬品危機管理対策 動物用医薬品販売業への立入検査、畜産農家における薬剤耐性菌検査を実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>販売業への立入検査</td> <td>104店舗</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性菌検査(カンピロバクター)</td> <td>16検体</td> </tr> </table> <p>4 地域衛生管理対策 牛ウイルス性下痢・粘膜病のまん延防止のため県放牧場利用牛を中心に検査を実施した。また各地域における慢性疾病（牛の乳房炎、子牛、子豚の下痢症、肺炎、牛白血病）の発生低減対策とまん延防止の仕組みづくりをするための検査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>牛ウイルス性下痢・粘膜病対策</td> <td>1430頭検査(陽性5頭摘発)</td> </tr> <tr> <td>牛の乳房炎検査</td> <td>延べ214検体</td> </tr> <tr> <td>幼畜疾病対策</td> <td>牛15戸、豚13戸 計28戸</td> </tr> <tr> <td>牛白血病清浄化対策</td> <td>モデル農場牛1戸</td> </tr> </table> <p>5 畜産物の安全性確保対策 農家等への飼料の適正使用の指導を行うとともに、地域流通飼料の肉骨粉検査を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>指導農家戸数</td> <td>28戸</td> </tr> <tr> <td>肉骨粉検査</td> <td>3戸、3検体</td> </tr> </table> <p>6 農場バイオセキュリティ強化推進事業 農場バイオセキュリティ向上のための機器整備に助成を行った（国1/2）。</p> <table border="1"> <tr> <td>事業主体</td> <td>事業概要</td> </tr> <tr> <td>鳥取県農業共済組合</td> <td>動力噴霧装置、ジェット煙霧器、ルスワグ</td> </tr> </table>	情報収集	3家保、対象609戸、疾病発生報告177戸	浸潤状況調査	7戸 887頭検査	販売業への立入検査	104店舗	薬剤耐性菌検査(カンピロバクター)	16検体	牛ウイルス性下痢・粘膜病対策	1430頭検査(陽性5頭摘発)	牛の乳房炎検査	延べ214検体	幼畜疾病対策	牛15戸、豚13戸 計28戸	牛白血病清浄化対策	モデル農場牛1戸	指導農家戸数	28戸	肉骨粉検査	3戸、3検体	事業主体	事業概要	鳥取県農業共済組合	動力噴霧装置、ジェット煙霧器、ルスワグ								
情報収集	3家保、対象609戸、疾病発生報告177戸																																				
浸潤状況調査	7戸 887頭検査																																				
販売業への立入検査	104店舗																																				
薬剤耐性菌検査(カンピロバクター)	16検体																																				
牛ウイルス性下痢・粘膜病対策	1430頭検査(陽性5頭摘発)																																				
牛の乳房炎検査	延べ214検体																																				
幼畜疾病対策	牛15戸、豚13戸 計28戸																																				
牛白血病清浄化対策	モデル農場牛1戸																																				
指導農家戸数	28戸																																				
肉骨粉検査	3戸、3検体																																				
事業主体	事業概要																																				
鳥取県農業共済組合	動力噴霧装置、ジェット煙霧器、ルスワグ																																				

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
自衛防疫強化総合対策事業	2,729,000	2,296,630	0	432,370	<p>鳥取県牛及び豚の予防接種促進費補助金(2,296,630円) 牛及び豚の伝染性疾病の発生予防のために、(公社)鳥取県畜産推進機構が行う予防接種の推進事業に対して助成を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種対象疾病</th> <th>実績頭数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛流行性感冒(牛)</td> <td>0頭</td> <td rowspan="4">単県</td> </tr> <tr> <td>牛伝染性鼻気管炎(牛)</td> <td>5,474頭</td> </tr> <tr> <td>アカバネ病(牛)</td> <td>10,535頭</td> </tr> <tr> <td>豚丹毒(豚)</td> <td>26,159頭</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種対象疾病	実績頭数	備考	牛流行性感冒(牛)	0頭	単県	牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,474頭	アカバネ病(牛)	10,535頭	豚丹毒(豚)	26,159頭
予防接種対象疾病	実績頭数	備考															
牛流行性感冒(牛)	0頭	単県															
牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,474頭																
アカバネ病(牛)	10,535頭																
豚丹毒(豚)	26,159頭																
農場HACCP推進事業	2,136,000	268,002	0	1,867,998	<p>農場HACCP認証へ向かう農場を応援し、生産者へ農場HACCPの浸透を図り、食のみやこ鳥取県を推進した。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>講習会等開催</td> <td>取組農場関係者による検討会 10回 HACCP研修会 1回</td> </tr> <tr> <td>認定手数料等の助成</td> <td>指定農場2農場、認定農場1農場</td> </tr> </tbody> </table>	講習会等開催	取組農場関係者による検討会 10回 HACCP研修会 1回	認定手数料等の助成	指定農場2農場、認定農場1農場								
講習会等開催	取組農場関係者による検討会 10回 HACCP研修会 1回																
認定手数料等の助成	指定農場2農場、認定農場1農場																
(主)家畜伝染病侵入防止緊急対策事業	9,587,000	7,435,201	0	2,151,799													
目 計	229,164,000	108,918,248	0	120,245,752													

9 予備費の充用調べ

(単位:円)

項 目 節	科 目	予算外の支出に充用したもの			
		充用額	内 訳		充用した理由
			執行額	執行残額	
畜産業費 家畜保健衛生費 需用費		1,000,000	996,948	3,052	高病原性鳥インフルエンザや豚流行性下痢の発生に備え、消毒薬を緊急備蓄するため。
畜産業費 家畜保健衛生費 負担金、補助及び交付金		5,000,000	4,202,097	797,903	農場への高病原性鳥インフルエンザや豚流行性下痢の侵入防止を目的に、農場出入口に消毒機材を緊急的に整備するため。
合 計		6,000,000	5,199,045	800,955	

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由	
				既収入特定財源	未収入特定財源			
					国庫補助金	一般財源		
畜産振興費	畜産酪農クラスター推進事業	500,000	500,000	0	400,000	0	100,000	国経済対策補正により行う事業について、年度内の事業完了が困難なため。
合 計		500,000	500,000	0	400,000	0	100,000	

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

収入科目		件数	単価	証紙はりつけ額	備考
目	節				
農林水産業手数料	家畜人工授精師免許手数料	15		26,300	(新規)@1,800円×8件、(書換)@1,700円×6件、(再交付)@1,700円×1件
	みつばち転飼許可手数料	5		11,150	1群あたり@150円、1箇所あたり上限2,300円 450円×1件、2,300円×3件、3,800円×1件
	動物用医薬品販売業許可等手数料	25		435,200	(新規)@29,000円×12件、(証明書)@7,100円×12件 (書換)@2,000円×1件
	畜産業手数料	15	18,000	270,000	
	家畜人工授精師講習手数料	1	1,600	1,600	
	家畜商免許手数料	4	5,700	22,800	
	計(節)	65		767,050	
	本庁執行分計(目)	65		767,050	
	出納機関執行分計(目)			424,800	畜産試験場、各家畜保健衛生所
	目計			1,191,850	
合計			1,191,850		

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料	土地	0	0	0	0	0		
		建物	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
		本庁執行分計(目)	0	0	0	0	0		
		出納機関執行分計(目)	41	284,850	284,850	0	0		畜産試験場、中小家畜試験場、各家畜保健衛生所
		合計	41	284,850	284,850	0	0		

(単位:円)

(3) 手数料

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考	
	節	細節								
農林水産業手数料	畜産業手数料	家畜人工授精師免許手数料	2	26,300	26,300	0	0			
		みつばち転飼許可手数料	1	11,150	11,150	0	0			
		動物用医薬品販売業許可等手数料	2	538,200	538,200	0	0			
		家畜人工授精師講習手数料	2	288,000	288,000	0	0			
		家畜商免許手数料	1	1,600	1,600	0	0			
		飼料分析手数料	2	321,800	321,800	0	0			
		家畜人工授精所開設許可手数料	2	22,800	22,800	0	0			
				計(節)	12	1,209,850	1,209,850	0	0	
				本庁執行分計(目)	12	1,209,850	1,209,850	0	0	
				出納機関執行分計(目)	303	8,069,150	8,069,150	0	0	畜産試験場、各家畜保健衛生所、東部農林事務所
		合計	315	9,279,000	9,279,000	0	0			

(単位:円)

(単位:円)

## (4) 財産収入

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	—	16	1,781,996	1,781,996	0	0		
		計(節)	16	1,781,996	1,781,996	0	0		
		本庁執行分計(目)	16	1,781,996	1,781,996	0	0		
物品売払収入	物品売払収入	—	5	57,876	57,876	0	0		畜産試験場、中小家畜試験場、鳥取家畜保健衛生所、西部家畜保健衛生所
		目計	21	1,839,872	1,839,872	0	0		
		計(節)	2	23,976	23,976	0	0		
生産物売払収入	生産物売払収入	—	2	23,976	23,976	0	0		
		目計	2	23,976	23,976	0	0		
		計(節)	2	786,542	786,542	0	0		中小家畜試験場
家畜類売払収入	家畜類売払収入	—	4	810,518	810,518	0	0		
		目計	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
合計	合計	—	327	58,014,269	58,014,269	0	0		畜産試験場、中小家畜試験場
		目計	327	58,014,269	58,014,269	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
合計	合計	—	100	51,014,153	51,014,153	0	0		畜産試験場、中小家畜試験場
		目計	100	51,014,153	51,014,153	0	0		
		計(節)	452	111,678,812	111,678,812	0	0		

(5) 寄付金 該当なし

目		入 科 目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
目	目	目	目							
農畜産業振興機構受託事業収入	農畜産業振興機構受託事業収入	1	2,915,000	3	2,915,000	2,915,000	0	0	畜産振興事業に係る補助業務委託要綱 ・肉用子牛生産者補給交付金等交付業務等事務委託要綱 ・加工原料乳生産者補給交付金交付業務委託要綱	
	計(節)	3	2,915,000							
	本庁執行分計(目)	3	2,915,000							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		2,915,000							
地方競馬全国協会受託事業収入	地方競馬全国協会受託事業収入	1	105,000	1	105,000	105,000	0	0	畜産振興補助事業補助業務委託要綱	
	計(節)	1	105,000							
	本庁執行分計(目)	1	105,000							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		105,000							
家畜改良センター受託事業収入	家畜改良センター受託事業収入	1	55,000	1	55,000	55,000	0	0	種畜検査執務要領	
	計(節)	1	55,000							
	本庁執行分計(目)	1	55,000							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		55,000							
畜産環境整備機構受託事業収入	畜産環境整備機構受託事業収入	1	213,000	1	213,000	213,000	0	0	畜産高度化支援りー事業推進に係る都道府県委託事業要領	
	計(節)	1	213,000							
	本庁執行分計(目)	1	213,000							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		213,000							
近畿大学受託事業収入	近畿大学受託事業収入	0	0	0	0	0	0	0		
	計(節)	0	0							
	本庁執行分計(目)	0	0							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		0							
雑入	雑入	1	435,106	1	435,106	435,106	0	0	H25新牛肉熟成技術開発業務委託契約にかかる返納金	
	計(節)	13	249,046							
	本庁執行分計(目)	12	6,888							
	出納機関執行分計(目)	26	691,040							
	目 計	26	691,040							
出納機関執行分計(目)	出納機関執行分計(目)		1,621,467							
	目 計		1,621,467							
雑入	雑入		2,312,507							
	計(節)	1	12,198							
	本庁執行分計(目)	1	12,198							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		12,198							
違約金	違約金		7,512,705							
	計(節)	1	12,198							
	本庁執行分計(目)	1	12,198							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		12,198							
合計	合計		7,512,705							
	計(節)		7,065,401							
	本庁執行分計(目)		7,065,401							
	出納機関執行分計(目)		0							
	目 計		7,065,401							

(単位:円)



(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況 (単位:円)

収入科目(節)	収入額	備考
畜産業手数料	18,000	家畜人工授精師講習手数料
合計	18,000 (1件)	

イ つり銭の状況 該当なし

13 収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目 目	節	区 分	過 年 度 分					現 年 度 分			収入未済額 計(A+B)	未収理由	
			前年度 以前からの 繰越額	左のうち 収入済額	不 納 欠 損 額	差引収入 未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳			調定額			收 入 未 済 額 (B)
							23年度 以前	24年度	25年度				
違約金	-		12,198	0	0	12,198	0	0	0	0	0	12,198	会社解散(H19.12.12)のため回収不能。 H27.5.26 債務者の 時効援用により不納 欠損処分。
			12,198	0	0	12,198	0	0	0	0	0	12,198	
雑入		業務委託契 約に係る返 納金	435,106	0	0	435,106	0	0	435,106	0	0	435,106	会社倒産(H26.4.10)のため回収不能。 H27.4.24 簡易配当 金7,220円納入。残 額については不納欠 損処分予定。
			435,106	0	0	435,106	0	0	435,106	0	0	435,106	
			447,304	0	0	447,304	12,198	0	435,106	0	0	447,304	
計(節)			435,106	0	0	435,106	0	0	435,106	0	0	435,106	
本庁執行分計(目)			447,304	0	0	447,304	12,198	0	435,106	0	0	447,304	
出納機関執行分計(目)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
目 計			447,304	0	0	447,304	12,198	0	435,106	0	0	447,304	
合 計			447,304	0	0	447,304	12,198	0	435,106	0	0	447,304	

14 未収金回収促進のための取組状況調べ

収入科目		目		節		細		節	
		違約金		違約金		—		—	
債権管理事務取扱要領の作成の有無									
未作成 (未作成の場合、その理由) 本債権は会社の解散により例外的に発生したものであり、恒常的に発生し、累積している債権ではないため。									
債権分類の実施 (分類状況が分かる資料を添付すること。)									
未実施 (未実施の場合、その理由) 所管課(畜産課)で対応可能であるため。									
区分	相手方	件数 (人数)	相手の状況	督促状発行	催告	臨呼訪問	分納件数	回収委託	
過年度分	法人	1件	会社解散済、代表者自己破産済 (特別清算の結了登記がされていない ため、法人格は存続している)	/	×	実施していない	—	—	
(上記以外の取組) なし									
(取組の効果)									

収入科目		目		節		細		節	
		雑入		雑入		業務委託契約に係る返納金			
債権管理事務取扱要領の作成の有無									
未作成 (未作成の場合、その理由) 本債権は会社の倒産により例外的に発生したものであり、恒常的に発生し、累積している債権ではないため。									
債権分類の実施 (分類状況が分かる資料を添付すること。)									
未実施 (未実施の場合、その理由) 所管課(畜産課)で対応可能であるため。									
区分	相手方	件数 (人数)	相手の状況	督促状発行	催告	臨呼訪問	分納件数	回収委託	
過年度分	法人	1件	破産手続中	/	×	実施していない	—	—	
(上記以外の取組) なし									
(取組の効果)									

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	議決 (補正・当初の別)	期間	設定状況 限度額	当該事業 の契約額 等	執行(支出)状況					備考		
						設定年度 の執行額 A	25年度まで の執行額	26年度執行額	債務負担行為の期間			合計 A+B	
									27年度以降の 執行予定額	計 B			
平成24年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H24.3 (当初)	平成24年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円	円		
平成25年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H25.3 (当初)	平成25年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円	円		
平成26年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H26.3 (当初)	平成26年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円	円		
平成25年度 県産牛肉付加価値アップ研究 等委託	委託料	H26.3 (補正)	平成26年度	9,049,000	円	円	円	円	円	円	円	0	
平成19年度 家畜飼料支援資金に関する損 失補償	損失補償	H19.12	20年度から 31年度まで	鳥取県農業信用基金協会が金融機関に対して行う 代位弁済額から独立行政法人農林漁業信用基金の 保険金補填額を控除した額の4分の1を限度とする 額	円	円	円	円	円	円	円	円	限度額に同じ
平成23年度 高病原性鳥インフルエンザ緊急 対策金利子補給	損失補償	H23.6	24年度から 29年度まで	100,000	円	円	円	円	円	円	円	円	
平成23年度 家畜保健衛生所管理運営費	委託料	H23.11	24年度から 26年度まで	7,332,000	円	円	円	円	円	円	円	円	
平成26年度 家畜保健衛生所ホルムアルデ ヒド測定業務委託	委託料	H26.11	27年度から 29年度まで	124,000	円	円	円	円	円	円	円	円	
平成26年度 家畜保健衛生所タイオキシン類 濃度測定業務委託	委託料	H26.11	27年度から 29年度まで	4,481,000	円	円	円	円	円	円	円	円	
平成26年度 家畜保健衛生所焼却灰重金屬 分析検査業務委託	委託料	H26.11	27年度から 29年度まで	222,000	円	円	円	円	円	円	円	円	
平成26年度 家畜保健衛生所焼却炉保守点 検業務委託	委託料	H26.11	27年度から 29年度まで	3,111,000	円	円	円	円	円	円	円	円	
平成26年度 家畜保健衛生所機械整備業務 委託	委託料	H26.11	27年度から 29年度まで	1,051,000	円	円	円	円	円	円	円	円	
合計					0	32,410	4,554,487	2,736,314	13,392,727	20,683,528	20,715,938		

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1)負担金 該当なし

(2)補助金

予算科目(畜産振興費)

① 国 補 分 該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 精算 払の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業費補助金 (「鳥取和牛オレイン55」生産者対策)(H24)	鳥取県牛肉販売協議会		411,560			H27.5.7	精算	H27.5.18	162,000	
			(補助率:1/2)	H26.5.26	H27.3.31					
牛肉のオレイン酸含有率を高めるための飼養管理等に関する調査、研修会等への一部の助成			162,000	H26.6.3	H27.4.10	H27.4.22				
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業費補助金 (「鳥取和牛オレイン55」増産対策)(H24)	鳥取いなば農業協同組合		920,000			H27.4.22	精算	H27.5.7	920,000	
			(補助率:定額)	(H26.4.1)						
			H26.7.9	H27.3.5						
			920,000	H26.7.15	H27.3.24	H27.4.16				
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業費補助金 (「鳥取和牛オレイン55」増産対策)(H24)	鳥取中央農業協同組合		2,040,000			H27.5.14	精算	H27.5.21	2,040,000	「畜産基盤強化緊急対策事業(H26年度6月補正)」による拡充部分については、上記事業に記載
			(補助率:定額)	(H26.4.10)						
			H26.7.11	H27.3.31						
			2,040,000	H26.7.15	H27.4.10	H27.5.7				
高いオレイン酸能力と脂肪交雑が期待できる肥育素牛を県内肥育農家が導入する経費の一部を助成	鳥取西部農業協同組合		360,000			H27.4.30	精算	H27.5.12	360,000	
			(補助率:定額)	(H26.4.1)						
			H26.7.10	H27.3.30						
			360,000	H26.7.15	H27.3.30	H27.4.22				
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業費補助金 (「鳥取和牛オレイン55」PR対策)(H26)	鳥取県牛肉販売協議会		630,364			H27.5.1	精算	H27.5.18	315,182	
			(補助率:1/2)	H26.5.26	H27.3.31					
オレイン和牛の饗宴イベント、共同フェアの開催経費及びイベントに係る資材経費の一部を助成			315,182	H26.6.3	H27.4.10	H27.4.22				

② 単県分(つづき)

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算 精算 別の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
和牛増頭対策推進事業費 補助金(受精卵移植技術利 用促進)(H24)	全国農業協同 組合連合会鳥 取県本部	間接 補助	2,966,989			H27.4.22	精算	H27.5.7	705,912	
			(補助率:1/4)	H26.4.21	H27.3.31					
			705,912	H26.5.8	H27.3.31	H27.4.16				
	鳥取いなば農 業協同組合			125,000			H27.5.13	精算	H27.5.20	31,250
				(補助率:1/4)	H26.5.8	H27.3.31				
				31,250	H26.5.17	H27.4.8	H27.4.16			
乳用牛等への受精卵移植 による和子牛の生産拡大、 雌牛改良を図るため、受精 卵移植経費等の一部を助 成	鳥取中央農業 協同組合		166,680			H27.5.14	精算	H27.5.21	41,670	
			(補助率:1/4)	H26.5.28	H27.3.31					
			41,670	H26.6.3	H27.4.10	H27.5.7				
	鳥取西部農業 協同組合			0			H27.4.28	精算		0
				(補助率:1/4)	H26.5.8	H27.3.31				
				0	H26.5.15	H27.4.13				
和牛増頭対策推進事業費 補助金(放牧場和牛受精卵 移植拡大対策)(H26)	全国農業協同 組合連合会鳥 取県本部	間接 補助	2,884,826			H27.4.22	精算	H27.5.7	721,204	
			(補助率:1/4)	H26.5.14	H27.3.31					
			721,204	H26.6.3	H27.3.31	H27.4.16				
	鳥取いなば農 業協同組合			520,000			H27.4.22	精算	H27.5.1	130,000
				(補助率:1/4)	H26.5.8	H27.3.31				
				130,000	H26.5.15	H27.4.7	H27.4.16			
放牧場での和牛受精卵移 植、並びに酪農家等の和牛 受精卵移植を増加させるた め、受精卵購入費、採卵経 費の一部を助成	鳥取中央農業 協同組合		461,266			H27.5.14	精算	H27.5.21	115,308	
			(補助率:1/4)	H26.5.28	H27.3.31					
			115,308	H26.6.3	H27.4.10	H27.4.27				
	鳥取西部農業 協同組合			0			H27.4.28	精算		0
				(補助率:1/4)	H26.5.2	H27.3.31				
				0	H26.5.15	H27.4.13				
和牛増頭対策推進事業費 補助金(種牛性を持った鳥 取独自の系統雌牛保存支 援)(H24)	鳥取県和牛育 種組合		500,000			H27.4.16	精算	H27.5.13	500,000	
			(補助率:定額)	H26.5.21	H27.3.31					
			500,000	H26.5.29	H27.4.8	H27.4.15				
県育種組合が指定する原 種牛が実施する、採卵に係 る経費への助成										

② 単 県 分 (つづき)

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精算 別の別	支出年月日		金 額
事業の内容			交付決定 年月日	実績報告 年月日		審査・現地 調査年月日				
畜産物消費拡大チャレンジ 支援事業費補助金(H26)	エムケイ開発 株式会社		3,260,629				H27.5.8	概算	H26.6.17	1,050,000
		(補助率:定額)		H26.4.24	H27.3.31			精算	H27.5.20	450,000
		1,500,000	H26.5.2	H27.4.6	H27.4.22					
	株式会社はな ふさ		1,816,110				H27.5.8	精算	H27.5.20	1,500,000
(補助率:定額)			H26.4.23	H27.3.31						
			1,500,000	H26.5.2	H27.4.10	H27.4.30				
県内ブランド畜産物を広め るため、県内小売業者等が 行う県内外への販路拡大 活動に係る経費の助成	株式会社ふる さと鹿野		2,279,991				H27.4.28	概算	H26.6.30	750,000
		(補助率:定額)		H26.5.7	H27.3.31			精算	H27.5.8	750,000
		1,500,000	H26.5.20	H27.4.6	H27.4.15					
	東伯ミート株式 会社		3,468,770				H27.4.24	精算	H27.5.18	1,500,000
(補助率:定額)			H26.5.28	H27.3.31						
			1,500,000	H26.6.3	H27.4.10	H27.4.20				
県優良種雄牛造成事業費 補助金(改良推進基金造 成)(H9)	(公社)鳥取県 畜産推進機構		1,942,689	H26.4.11			H27.4.20	概算	H26.6.30	165,863
		(補助率:1/2)		H26.4.30	H27.3.31			概算	H26.12.5	271,422
								概算	H27.1.13	185,265
			971,337	H26.5.2	H27.4.6	H27.4.15		精算	H27.5.13	348,787
第11回全共出品対策事業 費補助金(H25)	第11回全国和 牛能力共進会 鳥取県推進委 員会	一 部 間 接		3,189,954	H26.5.17		H27.4.28	精算	H27.5.18	1,594,976
			(補助率:1/4,1/2)		H26.5.21	H27.3.31				
全共出品に係る経費の助 成			1,594,976	H26.5.29	H27.4.9	H27.4.22				
とっとりdeミート開催支援事 業費補助金(H26)	とっとり肉フェス タ実行委員会		4,116,001				H26.11.14	概算	H26.8.8	1,320,000
		(補助率:定額)		H26.7.2	H27.11.5			概算	H26.10.15	2,280,000
			3,900,995	H26.7.9	H27.11.6	H26.11.10		精算	H26.11.20	300,995
県内で生産される食肉につ いて、県内外消費者へPR するイベントの開催に係る 経費の助成										

② 単 県 分 ( つ づ き )

( 単 位 : 円 )

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算 払精算 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			交付決定 年月日	実績報告 年 月 日	審査・現地 調査年月日					
畜産基盤強化緊急対策事業費補助金(受精卵移植チャレンジ支援)(H26)	大山乳業農業協同組合		3,040,000			H27.5.14	精算	H27.5.21	3,040,000	
		(補助率:定額)	H26.8.30	H27.3.31						
		3,040,000	H26.9.8	H27.4.9	H27.5.13					
	鳥取いなば農業協同組合		800,000			H27.4.30	精算	H27.5.12	800,000	
		(補助率:定額)	H26.8.29	H27.3.31						
		800,000	H26.9.8	H27.4.8	H27.4.16					
新たに和牛受精卵移植を普及する事業者に対して、管理費等のリスク軽減に見合った奨励金を交付し、受精卵移植を推進する。	鳥取中央農業協同組合		580,000			H27.5.15	精算	H27.5.21	580,000	
		(補助率:定額)	H26.8.29	H27.3.31						
		580,000	H26.9.23	H27.4.10	H27.5.11					
	鳥取西部農業協同組合		580,000			H27.4.30	精算	H27.5.12	580,000	
		(補助率:定額)	H26.8.28	H27.3.31						
		580,000	H26.9.8	H27.4.8	H27.4.22					
畜産基盤強化緊急対策事業費補助金(乳用種肥育飼料用米給与実証)(H25)	株式会社美敦牧場		396,708			H27.5.8	精算	H27.5.20	396,708	「飼料用米利用拡大推進事業」の拡充
		(補助率:定額)	H26.9.30	H27.3.31						
		396,708	H26.10.7	H27.4.6	H27.4.21					
飼料用米給与に係る経費の助成を行い、家畜への影響を確認し、普及拡大を図る										
畜産基盤強化緊急対策事業費補助金(県産牛肉普及定着化)(H26)	鳥取県牛肉販売協議会		2,437,980			H27.5.1	概算	H26.9.30	1,000,000	
		(補助率:定額)	H26.7.15	H27.3.31		概算	H27.3.30	1,163,200		
		2,437,980	H26.7.22	H27.4.10	H27.4.16	精算	H27.5.18	274,780		
食育等を通じた県内食肉への理解を深め、県産牛肉の認知度向上を図る										

② 単 県 分 (つづき)

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 精算 払の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
畜産基盤強化緊急対策事業費補助金(「鳥取和牛オレイン55」増産対策)(H24)	鳥取いなば農業協同組合		285,000			H27.4.22	精算	H27.5.7	285,000	当事業は「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業の拡充
			(補助率:定額)	(H26.4.1)						
				H26.7.9	H27.3.5					
285,000	(H26.4.7)									
	H26.7.15	H27.3.24	H27.4.16							
鳥取中央農業協同組合			630,000			H27.5.14	精算	H27.5.21	630,000	
			(補助率:定額)	(H26.4.10)						
				H26.7.11	H27.3.31					
	(H26.4.16)									
	H26.7.15	H27.4.10	H27.5.7							
高いオレイン酸能力と脂肪交雑が期待できる肥育素牛を県内肥育農家が導入する経費の一部を助成	鳥取西部農業協同組合		90,000			H27.4.30	精算	H27.5.12	90,000	
			(補助率:定額)	(H26.4.1)						
				H26.7.10	H27.3.30					
	(H26.4.7)									
	H26.7.15	H27.3.30	H27.4.22							
和牛王国復活推進事業費補助金(高能力子牛特別導入支援)(H26)	鳥取いなば農業協同組合		0			H27.4.6	精算		0	
			(補助率:基準額との差額の2/3または1/2)	H26.12.26	H27.3.5					
			0	H27.1.7	H27.3.25					
鳥取中央農業協同組合			527,106			H27.5.15	精算	H27.5.21	326,815	
			(補助率:基準額との差額の2/3または1/2)	H27.1.9	H27.3.31					
			326,815	H27.1.13	H27.4.10	H27.5.7				
県内和牛の能力向上のため、「百合白清2」「白鷗85の3」産子のうち、特に高能力な子牛の保留に対して助成	鳥取西部農業協同組合		755,000			H27.4.6	精算	H27.4.21	84,264	
			(補助率:基準額との差額の2/3または1/2)	H26.12.29	H27.3.18					
			84,264	H27.1.7	H27.3.18	H27.3.26				
和牛王国復活推進事業費補助金(鳥取和牛オレイン55増産対策整備)(H26)	鳥取県牛肉販売協議会		4,104,000			H27.5.7	精算	H27.5.18	2,000,000	
			(補助率:1/2)	H27.1.20	H27.3.31					
鳥取和牛オレイン55の増産を図るため、神戸市場にオレイン酸測定機器の導入経費の助成			2,000,000	H27.1.23	H27.4.10	H27.4.22				
肉用子牛価格安定事業費補助金(H12)	(公社)鳥取県畜産推進機構		35,941,700			H27.2.17	概算 概算 概算 精算	H26.5.8 H26.7.11	2,605,125 2,513,600	
			(補助率:1/4)	H26.4.8	H27.1.30					
生産者積立金の一部を助成			8,985,425	H26.4.14	H27.1.30	H27.2.4		H26.10.28 H27.2.23	2,181,825 1,684,875	



② 単 県 分 (つづき)

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精算 の別	支出年月日		金 額
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
事業の内容			補助率及び 補助金額							
肉用牛肥育経営安定対策 事業費補助金(H13)	(公社)鳥取県 畜産推進機構		172,798,000			H27.2.17	概算 H26.4.28	10,216,200		
生産者積立金の一部を助 成			(補助率:1/3)	H26.4.4	H27.1.30		概算 H26.5.22	4,897,200		
			57,554,400	H26.4.11	H27.1.30	H27.2.4	概算 H26.6.24	4,463,620		
							概算 H26.7.23	5,186,200		
							概算 H26.8.21	4,782,080		
							概算 H26.9.19	4,793,800		
							概算 H26.10.22	4,698,920		
							概算 H26.11.20	5,236,640		
							概算 H26.12.19	4,781,440		
							概算 H27.1.23	4,086,000		
							精算 H27.2.23	4,412,300		
がんばる酪農支援事業補 助金(H24)	大山乳業農業 協同組合		1,884,458			H27.5.8	精算	H27.5.18	942,229	
分娩2回までに生じた育成 段階での事故等経費への 助成			(補助率:1/2)	H26.6.27	H27.3.31					
			942,229	H26.7.9	H27.4.10	H27.4.21				
畜産飼料高騰緊急対策事 業費補助金(H25)	大山乳業農業 協同組合		14,190,486			H26.11.25 H27.2.6	概算 精算	H26.12.2 H27.2.9	2,789,327 11,401,159	
			(補助率:10/10)	H26.9.23 H27.1.7	H26.11.17 H27.1.31					
				H26.10.7 H27.1.14	H26.11.17 H27.2.2	H26.11.18 H27.2.4				
円安に伴う輸入飼料価格高 騰に対応するために、国事 業を活用して機械導入を行 い、自給率を向上する取組 を行う農家に対する支援	全国農業協同 組合連合会鳥 取県本部		5,519,798			H27.3.9	精算	H27.3.13	5,519,798	
			(補助率:10/10)	H26.9.17	H27.2.16					
				5,519,798	H26.10.7	H27.2.16				H27.2.27
飼料用米給与技术確立事 業費補助金 (H25)	大山乳業農業 協同組合		1,373,211			H27.5.8	精算	H27.5.18	1,373,211	
畜産農家が安心して飼料用 米を利用出来る様に長期的 な給与試験に支援。			(補助率:定額)	H26.9.30	H27.3.31					
				1,373,211	H26.10.7	H27.4.10				H27.4.16
鳥取県酪農振興対策関係 事業費補助金(畜建連携自 給飼料モデル事業)(H25)	大山乳業農業 協同組合		713,280			H27.5.8	精算	H27.5.18	356,640	
酪農家が行っている自給飼 料の収穫作業等を、建築業 者等に作業受託可能かどう かを検証する取組			(補助率:1/2)	H26.5.29	H27.3.31					
				356,640	H26.6.6	H27.4.10				H27.4.16
鳥取県酪農振興対策関係 事業費補助金(飼料用稲種 子生産体制支援事業) (H22)	東部コントラ クター組合		177,300			H27.5.8	精算	H27.5.20	88,650	
飼料用稲等の専用種子確 保に向けた取組経費			(補助率:1/2)	H26.5.31	H27.3.31					
				88,650	H26.6.10	H27.4.10				H27.4.21
肉豚経営安定対策事業費 補助金(H19)	(独)農畜産業 振興機構		69,586,000			H27.3.23	概算	H26.5.27	11,490,498	
			(補助率:1/3,定 額)	(H26.4.2) H26.8.5	H27.3.13		概算	H26.8.29	2,305,814	
生産者積立金の一部を助 成				(H26.4.11) H26.8.12	H27.3.13	H27.3.23	概算	H26.11.25	3,305,558	
			23,136,468				概算	H27.2.23	6,034,598	

② 単 県 分 (つづき)

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 精算 払の別	支出年月日		金 額
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
ブランド豚生産拡大支援事業費補助金	個人		163,000 (補助率:1/2)		H26.6.18	H27.3.31	H27.5.1	精算	H27.5.19	81,500
ブランド豚の生産拡大のため、新たに種豚導入等する場合に支援。			81,500		H26.6.24	H27.4.9	H27.4.13			
畜舎環境改善猛暑対策支援事業	鳥取いなば農業協同組合		2,199,400 (補助率:1/3)		H26.5.19		H27.2.25	精算	H27.3.5	733,133
			733,133		H26.5.28	H27.2.13	H27.2.19			
猛暑時の家畜の生産性の低下を防止するため、暑熱対策の器具の整備に支援。	鳥取中央農業協同組合		810,000 (補助率:1/3)		H26.5.19		H26.11.6	精算	H26.11.12	270,000
			270,000		H26.5.28	H26.10.21	H26.10.28			
		(一社)鳥取県配合飼料価格安定基金協会		897,000 (補助率:1/3)		H26.5.19		H26.7.17	精算	H26.7.24
			298,999		H26.5.28	H26.7.7	H26.7.11			
担い手施設整備対策事業	大山乳業農業協同組合		15,866,667 (補助率:1/3)				H27.5.8	精算	H27.5.18	7,933,333
酪農継承を支援するため、規模拡大、生産性向上に取り組む酪農家の施設・機械整備に対して助成する。			7,933,333		H26.9.30	H27.3.31				
全日本ホルスタイン共進会対策事業	大山乳業農業協同組合		133,856 (補助率:1/2)		H26.5.23	H27.3.31	H27.4.28	精算	H27.5.8	66,928
		平成27年10月に北海道で開催される第14回全日本ホルスタイン共進会への出品に向けた候補牛の選抜、巡回指導や出品に必要な経費に対し助成する。		66,928		H26.6.13	H27.4.8			
高病原性鳥インフルエンザ緊急対策利子補給事業費補助金(H23)	(有)松本養鶏場		129,142 (補助率:定額)					概算	H27.3.19	18,822
高病原性鳥インフルエンザによる影響を受けた養鶏農家の資金借入れに要する金利の一部を助成			129,142		H23.10.27	進捗状況報告				
					H23.11.17	H27.3.31				H23~29
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの										
本庁執行分計										151,310,623
出納機関執行分計										25,761,039
単 県 分 計										177,071,662
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

予算科目(家畜保健衛生費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算 払精算 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
家畜伝染病侵入防止緊急対策事業費補助金	鳥取いなば農協		210,000	H26.6.6	—	H26.8.21	概算	H26.9.2	103,000	
農場への伝染病侵入及び拡大防止を図るため、消毒機材の整備を支援			(補助率:1/2)	H26.6.20	H26.7.23	—				
			103,000	H26.7.7	H26.8.1	H26.8.20				
家畜伝染病侵入防止緊急対策事業費補助金	鳥取中央農協		280,000	H26.6.6	—	H26.9.25	概算	H26.9.30	140,000	
農場への伝染病侵入及び拡大防止を図るため、消毒機材の整備を支援			(補助率:1/2)	H26.6.26	H26.8.6	—				
			140,000	H26.7.7	H26.8.12	H26.9.9				
家畜伝染病侵入防止緊急対策事業費補助金	(公社)鳥取県畜産推進機構		589,500	H26.6.6	—	H26.12.5	概算	H26.12.16	301,000	補助対象経費のうち事務経費相当分(12,500円)については単県で補助(10/10)
農場への伝染病侵入及び拡大防止を図るため、消毒機材の整備を支援			(補助率:1/2)	H26.7.25	H26.10.31	—				
			301,000	H26.8.12	H26.11.4	H26.11.12				
家畜伝染病侵入防止緊急対策事業費補助金	(株)鳥取県食肉センター		389,200	H26.8.28	—	H26.12.5	概算	H26.12.16	194,000	
農場への伝染病侵入及び拡大防止を図るため、消毒機材の整備を支援			(補助率:1/2)	H26.9.12	H26.10.31	—				
			194,000	H26.9.19	H26.11.7	H26.11.13				
農場バイオセキュリティ強化推進事業費補助金	鳥取県農業共済組合		557,740	H26.5.2	—	H26.9.3	概算	H26.9.10	278,000	
農場バイオセキュリティ向上のための機器整備を行う			(補助率:1/2)	H26.5.13	H26.7.29	—				
			278,000	H26.5.27	H26.7.31	H26.8.21				
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの										
本庁執行分計									1,016,000	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									1,016,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県牛及び豚の予防接種促進費補助金(H19年度)	(公社)鳥取県畜産推進機構		8,625,050	—	—	H27.4.27	精算	H27.5.15	2,296,630	
牛、豚の予防接種等に要する経費に対して助成			(補助率:定額)	H26.3.25	H27.3.31	—				
			2,296,630	H26.4.1	H27.4.8	H27.4.13				
鳥取県家畜防疫基金事業費補助金(H26年度)	(公社)鳥取県畜産推進機構		3,832,650	—	—	H25.5.2	概算 概算 精算	H26.8.25 H26.12.15 H27.5.13	1,054,950 125,100 97,500	
牛ウイルス性下痢・粘膜炎が発生した場合、自主淘汰する基金を設立する。			(補助率:1/3)	H26.3.31	H27.3.12	—				
			1,277,550	H26.4.21	H27.3.30	H27.4.13				
家畜伝染病侵入防止緊急対策事業費補助金(H26年度)	(株)西日本ジェイエイ畜産		2,380,000	H26.6.6	—	H26.9.1	精算	H26.9.17	1,190,000	
農場への伝染病侵入及び拡大防止を図るため、消毒機材の整備を支援			(補助率:1/2)	H26.6.20	H26.8.10	—				
			1,190,000	H26.6.25	H26.8.15	H26.8.27				
家畜伝染病侵入防止緊急対策事業費補助金(H26年度)	(株)鳥取県食肉センター		2,543,000	H26.8.12	—	H26.12.5	精算	H26.12.16	1,271,500	
農場への伝染病侵入及び拡大防止を図るため、消毒機材の整備を支援			(補助率:1/2)	H26.8.28	H26.10.31	—				
			1,271,500	H26.9.9	H26.11.7	H26.11.13				
家畜伝染病侵入防止緊急対策事業費補助金(H26年度)	鳥取県養鶏協会	間接	4,543,659	H26.6.6	—	H27.3.26	概算 概算 概算 精算	H26.9.26 H26.12.16 H27.1.19 H27.3.9 H27.4.8	309,000 113,875 1,782,300 64,386 4,536	
農場への伝染病侵入及び拡大防止を図るため、野鳥侵入防止と消毒機材の整備を支援			(補助率:1/2)	H26.6.10	H27.3.13	—				
			2,274,097	H26.6.19	H27.3.13	H27.3.16				
鳥取県農場HACCP推進事業(H26年度)	個人	直接	20,000	—	—	H26.6.16	精算	H26.6.30	10,000	
農場HACCP推進農場指定手数料等に対し助成(H26年度)			(補助率:1/2)	H26.5.9	H26.5.9					
			10,000	H26.6.16	H26.5.9					
鳥取県農場HACCP推進事業(H26年度)	個人	直接	20,000	—	—	H26.10.17	精算	H26.11.7	10,000	
農場HACCP推進農場指定手数料等に対し助成			(補助率:1/2)	H26.9.30	H26.5.7					
			10,000	H26.10.17	H26.9.30					
鳥取県農場HACCP推進事業(H26年度)	個人	直接	391,320	—	—	H27.2.3	精算	H27.2.16	195,660	
農場HACCP認定農場認定手数料等に対し助成			(補助率:1/2)	H27.1.21	H26.10.17					
			195,660	H27.2.3	H27.1.21					
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの										
本庁執行分計									8,525,437	
出納機関執行分計									23,000	
単 県 分 計									8,548,437	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの) 該当なし

(3)交付金 該当なし

## (4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)		完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額 変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間	年月日	年月日		区分	年月日	金額	
畜産総務費													
予定価格が50万円 未満のもの												162,010	
本庁執行分計												162,010	
出納機関執行分計												0	
目計												162,010	
	単県	育種面算出事業	(公社)鳥取県畜産推 進機構	(H26.4.1) 2,103,000 ( )	H26.4.1 ~ H27.3.31	(免除)	H27.3.31	H27.3.31	精	H27.5.18		1,857,967	(随契理由) 育種面算出に必要な雄肉子ータを、県内外の農協や 生産者から所屬団体等の枠を超えて収集することが可 能で、併せて県内産の黒毛和種の血統子ータ及び過 去の雄肉子ータを蓄積しているのは、鳥取県畜産推 進機構のため。
	単県	雌雄判別精液生産業務	(一社)家畜改良事業 団家畜改良技術研 究所	雌 @5,940円 雄 @11,880円 変更契約 (H26.4.1) 雌 @5,940円 雄 @11,880円	H26.4.1 ~ H27.3.31	(免除)	H26.12.12	H26.12.12	精	H26.7.1		891,000	(随契理由) 牛の精液について性別を行い、性を選択して凍結精 液を作成する業務を請け負う機関は、県内では一般社 団法人家畜改良事業団が存在せず、技術的にも既 に当該技術を応用した性別別精液を販売するなど、委 託に耐えうると判断されるため。
	単県	県種雄牛PR対策	鳥取県牛肉販売協 会	(H26.10.31) 雌 @5,940円 雄 @11,880円 (H27.1.26) 2,000,000 ( )	H26.4.1 ~ H27.3.31 H27.1.26 ~ H27.3.31	(免除)	H27.3.31	H27.3.31	概 精	H27.3.26 H27.5.14		1,900,000 99,542	(随契理由) 当業務は、高能力種雄牛誕生により今後増産が見込 まれる高品質な「鳥取和牛」をPRするもの。 鳥取県生産販売協議会は、「鳥取和牛」ブランドを管理 し、その証標を取り扱う唯一の団体であることから、当 業務を行える唯一の団体であると判断したため。
畜産振興費	単県	公共育成放牧施設維持管理 業務	(公財)鳥取県畜産振 興協会	(H26.5.13) 4,799,357 ( )	H26.5.13 ~ H27.3.31	(免除)	H26.7.25	H26.7.25	精	H26.08.12		4,799,357	(随契理由) 当施設は、(公財)鳥取県畜産振興協会が管理運営を 図っていることから、施設の状態を十分に把握してお り、事務処理の効率化を図ることができるため。
	単県	大山放牧場スタンション設置 工事に係る実施設計委託										702,000	営繕課へ配当替
	単県	大山放牧場高圧受電設備他 工事に係る実施設計委託										1,555,200	営繕課へ配当替
予定価格が50万円 未満のもの												0	
本庁執行分計												11,959,506	
出納機関執行分計												0	
目計												11,959,506	

(4)委託料(つづき)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考			
				予定価格	変更契約(最終) 年月日	契約期間	契約形態		支出 区分	支出 年月日	金額				
													(契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態
家畜保健衛生費	単 県	ダイオキシン類採取測定分 析業務委託	(株)日本総合化学	(H24.9.6)	H24.9.6	H24.9.4	H27.2.25外	精	H27.3.18	889,350	H24~H26 債務負担行為				
				2,677,500	2,668,050 ~	(免除)	H27.3.9								
				( )	( )	随									
家畜保健衛生費	単 県	焼却炉保守点検業務委託	インシナー工業(株)	(H24.9.24)	H24.9.24	H24.9.14	H26.10.29外	精	H26.12.18	913,500	H24~H26 債務負担行為				
				2,835,000	2,740,500 ~	(免除)	H26.12.5								
				( )	( )	一般									
家畜保健衛生費	単 県	美保飛行場国際線廊下消毒 業務委託	米子空港ビル株式会社	(H26.3.26)	H26.4.1	H27.3.31	H27.3.31	精	H27.4.17外	1,009,800	単価契約				
				@5,400円	@5,400円 ~	(免除)	H27.4.6外								
				( )	( )	随									
予定価格が50万円 未満のもの									872,455						
本行執行分計									3,685,105						
出納機関執行分計									5,544,889						
目計									9,229,994						
合計									21,351,510						

(4-1)委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国庫 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)		完了 年月日 履行検査 年月日			支出の状況			備考
				予定価格	契約期間		年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	契約形態	年月日 履行検査 年月日	支出 区分	支 出 年 月 日	金 額			
					変更契約(最終) 契約年月日	契約額							契約期間	契約額	
労政総務費	単県	ブランドアドバイザー 育成支援事業	(公社)鳥取県畜産推 進機構	4,157,000	(H26.4.1)	H26.4.1	H26.3.26 (免除)	H27.3.31	H27.3.31	H26.10.24	962,000	(随契理由) 契約者は、県内畜産関係の生産者、実需者等で構成 され、「鳥取和牛オレイン55」の認定機関である「鳥取 県牛肉販売協議会」の一員であり、「鳥取和牛オレイン5 5」のブランド管理や検証等を行う人材育成ができる唯 一の団体であると判断したため。			
	単県	畜産物消費拡大チヤ レンジ支援事業	エムケイ開発(株)	3,000,000	(H26.6.3)	H26.6.3 ~ H27.3.31	H26.5.27 (免除)	H27.3.31	H26.6.30	2,079,000	(随契理由) 契約者は、県内では数少ない県外に販路を持つ者で あり、積極的に鳥取和牛の販路拡大を図っている。 今後は、県外(海外輸出含む)への販路拡大をさらに 進めることを計画しており、鳥取和牛や鳥取和牛オレイ ン55を広める意欲的な企業であると判断したため。				
	単県	畜産物消費拡大チヤ レンジ支援事業	(株)はなふさ	3,000,000	(H26.5.29)	H26.5.29 ~ H26.10.31	H26.5.27 (免除)	H26.10.20	H26.7.11	831,600		(随契理由) 契約者は、県内では数少ない県外に販路を持つ者で あり、積極的に鳥取和牛の販路拡大を図っている。 今後は、海外への販路拡大を進めることを計画して おり、鳥取和牛や鳥取和牛オレイン55を広める意欲的な 企業であると判断したため。			
	単県	県内畜産物の新高 品開発、販路拡大等 を行う人材育成業務	エムケイ開発(株)	3,000,000	(H26.8.20)	H26.8.20 ~ H27.3.31	H26.8.15 (免除)	H27.3.31	H27.1.13	2,095,995	(随契理由) 契約者は、県内では数少ない県外に販路を持つ者で あり、積極的に鳥取和牛の販路拡大を図っている。 今後は、海外への販路拡大を進めることを計画して おり、鳥取和牛や鳥取和牛オレイン55を広める意欲的 な企業であると判断したため。				
	単県	ブランドアドバイザー 育成支援事業	(公社)鳥取県畜産推 進機構	4,661,000	(H26.4.1)	H26.4.1	H26.3.26 (免除)	H27.3.31	H26.10.10	897,000		(随契理由) 契約者は、県内の大山ルビー生産者で構成されてい る「鳥取県ブランド豚振興会」の事務局であり、「大山ル ビー」のブランド管理や検証等を行う人材育成を行う唯 一の団体であると判断したため。			
	単県	畜産物消費拡大チヤ レンジ支援事業(生 産・消費拡大支援対 策)	(公社)鳥取県畜産推 進機構	2,000,000	(H26.6.16)	H26.6.16 ~ H27.3.31	H26.6.12 (免除)	H27.3.31	H27.5.13	1,933,497	(随契理由) 大山ルビーは、生産者、卸売業者等で構成する「鳥取 県産ブランド豚振興会」を中心に、精算、販路拡大、PR を行っている。また、大山ルビーは供給量に波があり、 需要とのバランスが図りにくい。生産量の安定化を目標 とするため、全ての生産者の状況を把握できるのは、鳥取 県産ブランド豚振興会の事務局を担っている契約者しか いないため。				

(単位:円)

## (4-2)委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)(つづき)

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				完了 年月日	支出の状況			備考			
				予定価格	変更契約(最終) 額 (契約年月日)	契約期間 (契約年月日)	入札等 年月日 (契約保証金 納付年月 日)		支出 年月日	支出 区分	金額				
													契約額	契約形態	履行検査 年月日
労政総務費	単 県	鳥取地どりピヨの生 産性向上や新商品 開発のための業務	(株)ふるさと鹿野	4,000,000	(H26.4.1) 3,996,000	H26.4.1 ~ H27.3.31	H26.3.26 (免除)	H26.5.19 H26.7.31 H27.1.5 H27.5.18	概 概 概 精	999,000 999,000 999,000 932,034	(随契理由) 契約者は、鳥取地どりピヨ生産している「鳥取地どり生 産者協議会」の事務局であり、鳥取地どりピヨの生産の 効率化や付加価値の高い地どり商品開発を行うのに最 適であるため。				
				4,682,000	(H26.6.25) 3,054,240	H26.6.25 ~ H27.3.31	H26.6.23 (H26.6.25)	H27.5.13	精	1,595,963	(随契理由) 県内で日常的に酪農作業に従事することを業務としてい る団体は、鳥取県酪農ヘルパー事業組合しかないと す。				
				6,503,000	(H26.4.1) 6,297,023	H26.4.1 ~ H27.3.31	H26.3.26 (免除)	H26.5.2 H27.5.14	概 精	3,007,031 2,883,332	(随契理由) 鳥取県畜産振興協会は、県内で乳牛・和牛の育 成牛を預かり、牛の管理全般(飼養管理、機械操作、飼 料づくり、人工授精、分娩)といった牛に関する全ての業 務を研修できる唯一の場所であるため。				
予定価格が50万円 未満のもの									0						
本庁執行分計										23,835,083					
出納機関執行分計										0					
目計										23,835,083					
合計										23,835,083					



18 工事請負費調べ

(単位:円)

予算科目 (目)	国補単県の別	工事名	当初契約				入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請負人	支出状況			実地完成 年月日	変更 (解除) 理由 内容	備考
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期	工期			支分区分	年月日	金額			
畜産振興費	単県	大山放牧場スタンション 設置工事	( )	( )	~	( )					10,643,400		営繕課に配当替	
			( )	( )	~	( )					27,117,720			
本庁執行分計											37,761,120			
出納機関執行分計											0			
目計											37,761,120			
合計											0			

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

(平成27年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況		本年度末		備考		
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	面積(m <sup>2</sup> )		価額(円)	
行政財産	畜産試験場	琴浦町松谷字西高野606-1外	269,482.85	4,635,274			H	269,482.85	4,635,274		
	中小家畜試験場本場敷地	南部町北方山ノ奥尻1216-1外	126,640.78	不明	H25.10.10	△ 25.00	H	126,615.78	不明	登記年月日については字名、地目の変更をされた	
	中小家畜試験場網屋分場敷地	南部町網屋門ナシ108外	62,251.82	15,010,286	H26.9.5	△ 62,251.82	H	0.00	0		
	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市国安字高土手210-9・210-13	2,809.09	0	H		H	2,809.09	0		
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市清谷町二丁目131・132・133	1,701.15	54,416,946	H		H	1,701.15	54,416,946		
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷字段/原1540-16・1540-17・1540-18	3,167.58	14,027,195	H		H	3,167.58	14,027,195		
	計			88,089,701		△ 62,276.82		△ 15,010,286	73,079,415		
	普通財産	中小家畜試験場網屋分場敷地	南部町網屋門ナシ108外	0.00	0	H26.9.5	62,251.82	H	62,251.82	15,010,286	
		鳥取家畜保健衛生所通路	鳥取市国安字高土手210-13	337.02	0	H		H	337.02	0	
		西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷字段/原1540-17	10.58	60,808	H		H	10.58	60,808	
	大山放牧場	西伯郡伯耆町小林字水無原2-5ほか	1,367,742.20	不明	H		H	1,367,742.20	不明		
	鳥取放牧場	鳥取市越路字破山737-1ほか	1,921,564.69	不明	H		H	1,921,564.69	不明		
	鳥取放牧場河合谷牧野	鳥取市国府町雨滝字河合谷956-1ほか	1,268,872.00	不明	H		H	1,268,872.00	不明		
	鳥取放牧場兵内牧野	鳥取市河原町北村字兵内山891-16他	1,348,634.34	不明	H		H	1,348,634.34	不明		
	死亡牛一時保管施設	東伯郡琴浦町松谷字西高尾606-8ほか	1,211.40	不明	H		H	1,211.40	不明		
	死亡牛一時保管施設圃運用地	東伯郡琴浦町松谷字西高尾606-8ほか	793.90	不明	H		H	793.90	不明		
計			5,909,166.13	60,808		62,251.82		5,971,417.95	15,071,094		
合計			6,375,219.40	88,150,509		△ 25.00		6,375,194.40	88,150,509		

(平成27年3月31日現在)

イ 建物

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況		本年度末		備考		
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	面積(m <sup>2</sup> )		価額(円)	
行政財産	畜産試験場	琴浦町松谷	10,627.34	569,413,135			H	10,627.34	569,413,135		
	中小家畜試験場本場	南部町北方	5,889.28	628,486,438			H	5,889.28	628,486,438		
	中小家畜試験場綿屋分場	南部町綿屋	3,025.51	177,793,898			H	0.00	0		
	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市国安字高土字210-9-210-13	829.44	不明			H	829.44	不明		
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市清谷町二丁目132	1,312.89	451,155,600			H	1,312.89	451,155,600		
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷字段/原1540-16・1540-17	860.10	262,045,058			H	860.10	262,045,058		
	計			22,544.56	2,088,894,129			19,519.05	1,911,100,231		
	普通財産	中小家畜試験場綿屋分場	南部町綿屋	0.00	0			H	3,025.51	177,793,898	
		大山放牧場	西伯郡伯耆町小林字水無原地内	7,953.96	1,421,793,460			H	3,025.51	177,793,898	
		鳥取放牧場	鳥取市越路字蓬谷地内ほか	7,463.95	不明			H26.7.15	△ 21.84	△ 10,883,160	便所2取壊し
鳥取放牧場		鳥取市国府町雨滝字河合谷地内	779.40	71,584,000			H				
鳥取放牧場		鳥取市河原町北村字兵田山地内	555.19	40,247,400			H				
大山放牧場		東伯郡三朝町萩原字菅原地内	904.84	30,030,817			H26.6.2	△ 107.64	△ 10,244,000		
徳原牧野		東伯郡三朝町	122.49	40,881,750			H				
死亡牛一時保管施設		松谷606-8	17,779.83	1,604,537,427			H				
計				40,324.39	3,693,431,556			2,896.03	156,866,738		
合計								△ 129.48	△ 20,927,160		

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機) 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

(ア) 異動状況

(平成27年3月31日現在)

区 分	前年度末(件)	本 年 度 中(件)		本年度末(件)	備 考
		増	減		
商標登録権	1	0	0	1	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利
合 計	1	0	0	1	

(イ) 出願及び登録の状況

区 分	名 称	出願日	登録日	活用の有無
商標登録権	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利	(H11.10.18) H21.10.5	(H11.12.3) H21.10.29	無
出願中	0件	登録	1件	

(ウ) 活用の状況

権利・品種名	相手方	契約年月日	契約期間	実施料収入額	利用料の算定式	減免の有無
「鳥取地どりピヨ」 の商標登録に係 る権利	個人	H13.3.19	—	—	—	—
	(株)ふるさと鹿野	H17.1.17	—	—	—	—
	(株)アベ鳥取堂	H19.7.3	—	—	—	—
	個人	H20.7.16	—	—	—	—
	夢食研(株)	H24.6.22	—	—	—	—

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成27年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出 捐 金	円 60,000	円	円	円 60,000	(公財)鳥取県畜産振興協会	
	1,000,000			1,000,000	(公財)中国四国酪農大学校	
	711,000			711,000	鳥取県農業信用基金協会	
出 資 金	101,000,000			101,000,000	(公財)鳥取県畜産振興協会	
	210,000,000			210,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	鳥取県ふるさと獣医師確保事業
	10,000,000			10,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	畜産自衛防疫事業基金
	45,000,000			45,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	肉用子牛価格安定事業基金
	1,020,000			1,020,000	鳥取県農業信用基金協会	
	50,000,000			50,000,000	大山乳業農業協同組合	鳥取県酪農ヘルパー事業基金
	4,900,000			4,900,000	(一社)家畜改良事業団	
	3,000,000			3,000,000	(公社)日本食肉格付協会	
	2,000,000			2,000,000	(一社)日本養鶏協会	
	1,000,000			1,000,000	(一社)日本家畜商協会	
200,000			200,000	(一社)日本草地畜産種子協会		
合 計	429,891,000	0	0	429,891,000		

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成27年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
	円	円	円	円	
郵便切手	0	6,902	4,576	2,326	
合 計	0	6,902	4,576	2,326	

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし

(3)基金 該当なし

(4)債 権

(平成27年3月31日現在)

債 権 の 名 称	前 年 度 末 現 在 高		本 年 度 中				本 年 度 末 現 在 高		備 考
			増		減				
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	
行政財産使用料	円		円		円		円		
	94,560	2	12,000	1	30,780		75,780	3	畜産試験場
	7,050	3			2,590		4,460	3	中小家畜試験場
	10,500	1			10,500	1	0	0	鳥取家畜保健衛生所
				10,500		10,500	1	西部家畜保健衛生所	
財産貸付収入	810,696	5	33,204,252	10	787,755	2	33,227,193	13	畜産課
	31,120	1			7,780		23,340	1	畜産試験場
	1,456	1			1,456	1	0	0	中小家畜試験場
			194,856	2			194,856	2	鳥取家畜保健衛生所
	1,018	1			1,018	1	0	0	西部家畜保健衛生所
貸付金	55,000,000	1					55,000,000	1	がんばる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)
合 計	55,977,400	16	33,411,108	13	852,379	5	88,536,129	24	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	死牛一時保管施設用地	東伯郡季浦町松谷西高野606-8外 死牛一時保管施設	1203.38	H22.3.31	H22.3.31	H22.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額 無償	鳥取市末広温泉町723 (公社)鳥取県畜産推進機構		
	風力発電施設用地	鳥取市越路字蓬谷775-2外 鳥取放牧場	602.646	H24.1.26 (変更契約) (H27.3.16)	H18.4.24	H24.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額 100,046	鳥取市東町1-271 鳥取県企業局	変更契約内容 ケーブール配管使用面積 △30,566㎡ ハントホール△2 (△834円)	
	北村地区飲料水供給のための水道設備 携帯電話無線基地設置	鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	管長 4.245m 用地 58㎡	H25.2.5	H13.8.30	H25.4.1 ~ H28.3.31	月額・年額 561	鳥取市河原町210-3 鳥取市水道事業管理者		
		鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	142	H26.2.5	H21.3.24	H26.4.1 ~ H31.3.31	月額・年額 15,120	広島市中区大手町4-1-8 (株)NTTコム中国支社		
	電力供給配電線指示 物設置	西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	単独柱 12本 支線 42条 支柱 19本	H26.2.10	H21.3.24	H26.4.1 ~ H31.3.31	月額・年額 14,760	米子市加茂町2-51 中国電力(株)米子営業所		
		鳥取市越路字蓬谷地内 鳥取放牧場	支柱 50本 支線 40条 支柱 2本							
		鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	支柱 17本 支線 15条 支柱 2本	H26.2.5	H21.3.25	H26.4.1 ~ H31.3.31	月額・年額 55,620	鳥取市新品治町1-6 中国電力(株)鳥取営業所		
		鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	支柱 89本 支線 66条 支柱 25本 支線柱 1本							
	開墾地調査分析	鳥取市国府町雨滝字河合谷956-1 鳥取放牧場河合谷牧野	507	H26.2.10	H22.6.22	H26.4.1 ~ H31.3.31	月額・年額 401	鳥取市湖山町南2-147-2 河合谷高原開墾地の森林復元を考える会		
		鳥取市越路字蓬谷地内 鳥取放牧場	支柱 2本	H26.2.19	H21.3.27	H26.4.1 ~ H31.3.31	月額・年額 360			
電気通信線路設備設置	鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	本柱 2本 支線 1条	H26.2.19	H21.3.27	H26.4.1 ~ H31.3.31	月額・年額 540	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店			
	鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	本柱 17本 支線 7条 支柱 1本	H26.2.19	H21.3.27	H26.4.1 ~ H31.3.31	月額・年額 4,500				
案内誘導看板設置	西伯郡伯耆町小林字水無原2-16 大山放牧場	0.03	H26.3.18	H26.3.18	H26.4.12 ~ H26.11.30	月額・年額 100	西伯郡伯耆町大内村水高原 1069-50 エムケイ開発(株)	変更契約内容 (1)回目)大山放牧場土地:ソフトバンクへの貸付面積を除外 (2)回目)兵円牧野建物:看相舎2棟解体 による建物及び建物面積の減 (3)回目)鳥取放牧場土地:企業局への貸付面積を除外、大山放牧場建物:公衆電話1棟解体による建物及び建物面積の減		
牧場運営のため	西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	1,367,551.57	H25.3.22 (変更契約1回目) (H25.8.21)	S43.4.1						
	鳥取市越路地内 鳥取放牧場	1,920,962.04	(変更契約2回目) (H26.8.12)	S51.4.15	H25.4.1 ~ H30.3.31	月額・年額 無償	鳥取市越路字蓬谷775-1 (公社)鳥取県畜産振興協会			
	鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	1,268,365	(変更契約3回目) (H27.1.19)	S52.6.1						
	鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	1,348,434.84		S53.4.1						

ア 土地 (つづき)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	携帯電話無線基地設置	西白旗町若町小林字水無原2-16 大山放牧場	28	H25.7.22	H25.7.22	H25.8.1 ~ H30.3.31	3,060	3,060	広島県広島市鞆町13-11 ソフトバンク(株)中国技術部	
	馬とのつきあいによる青少年育成活動のため	鳥取市越路字瀬ノ上E751-2 鳥取放牧場	10,000	H25.3.27	H25.3.27	H25.4.1 ~ H30.3.31	4,400	4,400	八頭町才代299 特定非営利活動法人ハーモニー・カレッジ	
	太陽光発電施設用地	鳥取市久末字空山594外 鳥取放牧場	2,628.56	H26.12.25	H26.12.25	H27.1.5 ~ H30.3.31	139,355	32,834	鳥取市東町1-271 鳥取県企業局	
	太陽光発電施設用地	鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵部牧野	24,070.38	H27.3.20	H27.3.20	H27.3.20 ~ H47.3.19	1,682,438	841,219	大和町中央区備後町1-5-2 大和リース株式会社 大阪本店	
合計							1,073,521			

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	死亡牛一時保管施設用地	東伯郡琴浦町松谷西高野606-8外 死亡牛一時保管施設	122.49	H22.3.31	H22.3.31	H22.4.1 ~ H27.3.31	無償		鳥取市末広温泉街723 (公社)鳥取県畜産推進機構	
	大山まきばのレストラ等の営業販売	西白旗町若町小林水無原2-11 畜産物加工展示販売施設	151.83	H26.2.10	H26.2.10	H26.3.21 ~ H26.12.7	710,540	678,754	東伯郡琴浦町保37-1 大山乳業農業協同組合	
普通財産	牧場運営のため	西白旗町若町小林地内 大山放牧場	7,792.89	H27.2.19	H27.2.19	H27.3.21 ~ H27.12.6	678,748	29,721		変更契約内容 (1回目)大山放牧場土地:ソフトバンクへの 貸付面積を除外 (2回目)兵部牧野建物:看視舎2棟解体 による建物及び建物面積の減 (3回目)鳥取放牧場土地:企業局への貸 付面積を除外、大山放牧場建物:公衆 便所1棟解体による建物及び建物面積 の減
		東伯郡三朝町徳原地内 鳥取放牧場徳原牧野	904.84	H25.3.22 (変更契約1回目) (H25.8.21)	S48.4.1					
		鳥取市越路地内 鳥取放牧場	7,463.95	H26.8.12 (変更契約2回目) (H26.8.12)	S51.4.15	H25.4.1 ~ H30.3.31	無償		鳥取市越路字蓬谷775-1 (公財)鳥取県畜産振興協会	
		鳥取市河原町雨澤地内 鳥取放牧場河合谷牧野	779.4	H27.1.19 (変更契約3回目) (H27.1.19)	S52.6.1					
合計							708,475			

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間		貸付料(円)		貸付先 住氏名	使用場所	貸付目的	備考
			単価	本年度の貸付料	単価	本年度の貸付料				
超音波診断装置	2	イオチ・エー・ツバハ社 トンカVIJ17								
TMRミキサー	1	トリオット SOLOMIX-2 SMD1200								
ラッピングマシン	1	ウンター・アウグ社7510W-750								
ロールベアラ	1	クリンテック社GP2.30/OC								
草地簡易更新機	1	エイチワンシートマチック3116GT								
ホイールシヨベル	1	コマツWAZO-2E								
切取装置ローダー	1	TCMホイルローダー一切替機1式								
クリンベンチ	1	ヤマト科学 ADW-130								
純水・超純水システム	1	WEX3-JS-A								
小型四輪貨物自動車	1	7トン級トラック三菱P-FM515LS								
大型四輪貨物自動車	2	FG50EB								
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF6260-4es	H25.12.1							
トラクター	2	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX	(変更契約 日は備考欄 に記載)							
ホイールローダー	1	TCM L13-3	~							
ハイトET車	1	トヨタハイエースDX	H28.11.30							
オガ粉製造機	1	YSOK1600, GKW1200 II								
乗用ロータリーモア	1	ケラントマスタープロイン120								
ラウンドベールサイレージ	1	タワ社ベールシステムトビュCD12								
ラックパー	1	PZ77ネットワーク641								
ロータリーテッドラレーキ	1	スターTRB3050								
ロールベアラ	1	ホイルローダーTCM804								
堆肥搬出機	1	丸仕事								
インフォメーション	1	三菱キャタ-N-FE311BD(HEC)								
小型四輪貨物自動車	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX								
トラクター	1	コマツWAZO-2E								
ホイールシヨベル	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX								
トラクター	1									
合計					0					

2.1 借受不動産詳細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は 積面	契約の状況			借受先 住所氏名	備考
					借受期間	借料(円)	借料(円)		
		借料(円)	借料(円)	借料(円)	借料(円)	借料(円)	借料(円)	借料(円)	借料(円)
土地	原野	借受牧野用地	東伯郡三朝町借原	675,919.50	有	S45.4.1~	1,141,337	東伯郡三朝町大瀬999-2 三徳財産区管理者 三朝町長	
	山林	河合谷牧野用地	鳥取市国府町雨滝	1,000,000.00	有	S49.4.1~	2,314,778	鳥取市卯垣1-163 岸本武司ほか2名	
	原野	河合谷牧野用地	岩美郡岩美町鳥越字大谷	144,090.00	有	S62.10.1~	230,605	岩美郡岩美町鳥越368-1 尾崎三智大ほか1名	
原野	死亡牛一時保管施設に係る水道 施設用地	東伯郡琴浦町松谷	給水管H1VP φ20 11.98m他		有	H20.11.20~H35.11.19	無償	東伯郡琴浦町徳万591-2 琴浦町長	
合計							3,686,720		



22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(換算年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格 円	不用決定年月 日	不用とする理由	処分			備考	
							売却棄却の 別	売却方法・棄却理由	処分 年月日		売却額・処分費 円
公印(課長印)	1	S13.4.1	8	23,000	H26.4.1	課名変更のため	棄却	課名変更のため	H26.5.29		
テツピングワゴン (5205和泉TWS-651L)	1	S60.5.2	5	1,010,000	H26.7.15	使用不可のため	売却	随意契約	H26.7.28		
ロールペーラー (00407159クラーヌスロ-ランド44) プラウ	1	S61.4.30	5	1,995,000	H26.7.15	使用不可のため	売却	随意契約	H26.7.28		
(東洋農機株式会社)TAUV183 肥料散布機	1	S63.3.16	5	578,200	H26.7.15	使用不可のため	売却	随意契約	H26.7.28		
(柳丸山製作所)カーベットダスター-CDM -1製造NO851001	1	H1.3.28	5	1,054,000	H26.7.15	使用不可のため	売却	随意契約	H26.7.28	17,820	
モア-コンティンヨナー (ターラップ315) マニユアスプレッター	1	H3.11.20	5	1,460,540	H26.7.15	使用不可のため	売却	随意契約	H26.7.28		
(ハイドロマニユアスプレッタTHM6041 ハイドロブッシュ方式) マニユアスプレッター	1	H12.10.2	5	1,885,800	H26.7.15	使用不可のため	売却	随意契約	H26.7.28		
(ハイドロマニユアスプレッタTHM6041 ハイドロブッシュ方式)	1	H12.10.2	5	1,885,800	H26.11.25	使用不可のため	売却	随意契約	H26.12.15	6,156	
合 計	8			9,892,340						23,976	

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成27年3月31日現在)

現金、有価証券 又は物品名	数量	金額 円	出納員又は 使用者職氏名	亡失、損傷年月 日、時	同左場所	同左概要	報告 年月日	会計局の 審査結果
庁内パソコン	1	不明 (58,082)	衛生環境担当 係長 小谷道子	H26.9.10、 10時頃	畜産課	コーヒーをこぼし、ネットワーク通信不良 及び電源が落ちない	H26.9.11	賠償責任無
公用車	1	不明 (217,177)	肉用牛担当 農林技師 増田康充	H26.9.3、 7時35分頃	鳥取市気高町八東水 八東水交差点	自動車赤信号停止時での後続車による追 突(過失割合0のため全額相手負担)	H26.10.21	賠償責任無
合 計		275,259						

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
平成26年10月30日 ～ 平成26年12月11日	・ 有 ・ 無		

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

(単位:円)

貸付金の名称	貸付先	貸付額			本年度(元金のみ)			本年度末現在 貸付残高 (A+B)-(C+D+E)	備考
		前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	償還額 (C)	不納欠損額 (D)	償還免除額 (E)			
がんばん酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)	大山乳業農業協同組合	55,000,000	0	0	0	0	55,000,000		
合計		55,000,000	0	0	0	0	55,000,000		

(2) 償還状況

(がんばん酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)貸付金)

(単位:円)

区分	貸付額			本年度				本年度末		備考	
	前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	区分	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (G-D-E-F)	償還期 未到来分 (A+B-C)		
元金	55,000,000	0	過年度分					0	55,000,000		
			現年度分					0			0
			小計		0	0	0	0			0
利息			過年度分					0			
			現年度分					0			0
			小計		0	0	0	0			0
合計				0	0	0	0				

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する要望等 特になし

(2) 監査委員事務局に対する意見・要望等 特になし